brother

ユーザーズガイド パソコン活用編

FAX-2810
DCP-7010
MFC-7420
MFC-7820N

本書はなくさないように注意し、
いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

Windows®編

Macintosh®編

お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）

0120-143-410

おかけ間違いのないようにご注意ください。

この商品の取り扱い・操作・障害についてのご不明な点がございましたら、
上記お客様相談窓口にお気軽に申しつけください。

●受付時間／9:00～20:00（土曜日のみ17:00まで）
●営業日／月曜日～土曜日（日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます。）
ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

添付ソフトウェア（Presto!® PageManager®）につきましては、
ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
TEL/03-5472-7008　FAX/03-5472-7009

●受付時間／午前10:00～12:00・午後1:00～5:00（土日・祝日を除く）

やりたいことがすぐ探せる！ **やりたいこと目次** 6 P

Version B

ユーザーズガイドの構成

本機には、以下のユーザーズガイドが同梱されています。

	かんたん設置ガイド 本機を使用するための準備について記載しています。
	ユーザーズガイド コピーのしかたや本機のお手入れ、困ったときの対処法などについて記載しています。
	CD-ROM 付属のCD-ROMには、本書を含めたユーザーズガイドがHTML形式で収録されています。 また、ネットワークプリンタ、ネットワークスキャンなどネットワーク環境で使う機能（MFC-7820Nのみ）についても説明しています。

本書の表記

本書では、本機や操作パネル、画面などの説明にMFC-7820Nを使用しています。他モデルをお使いの場合は、該当するモデルに読み替えてください。
本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

注意	本機をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
補足	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。
P.XXX	本書内の参照先を記載しています。(XXXはページ)
	ユーザーズガイドに記載の参照先を記載しています。
	かんたん設置ガイドに記載の参照先を記載しています。
P. XXX	ネットワーク設定ガイドの参照先を記載しています。(XXXはページ)

商標について

Windows® 98の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。
Windows® 98SEの正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。
Windows® 2000 Professionalの正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
(本文中ではWindows® 2000と表記しています。)
Windows® Meの正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。
Windows NT® Workstation 4.0の正式名称は、Microsoft® Windows NT® Workstation operating system Version 4.0 です。
(本文中ではWindows NT® 4.0と表記しています。)
Windows® XPの正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional operating system およびMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating system です。
本文中では、OS名称を略記しています。
Microsoft 、Windows およびWindows NT は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh、Mac、Mac OS は、アップルコンピュータ社の登録商標です。
Adobe、PhotoshopはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
Pentiumは、Intel Corporationの登録商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本書の読みかた

本書は次のようなレイアウトで説明しています。

見出しインデックスです。
現在の章を青色と黒色で示します。

章を示します。

大見出しです。

中見出しです。

操作手順です。

必要に応じてイラストや画面を使って説明しています。

操作や関連する内容の補足説明です。

関連する内容を説明しているページを示します。

ご注意していただく内容です。
特に ⚠ マークのあるものは、記載事項を遵守いただかないと、けがや事故、本機の故障につながる恐れがあります。

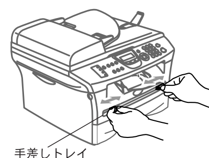
1章　プリンタとして使う

プリンタとして使用する

手差しトレイを使用して印刷する

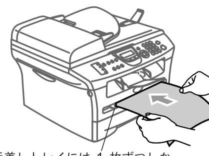
手差しトレイは、記録紙トレイの上にあります。用紙は一度に一枚ずつ給紙します。記録紙を記録紙トレイから取り出す必要はありません。

1 記録紙ガイドを記録紙の幅に合わせる



手差しトレイ

2 印刷したい面を上にして記録紙を手差しトレイへセットする
カチッと音がして用紙の先端が少し引きこまれるまで保持します。



手差しトレイには 1 枚ずつしかセットできません。

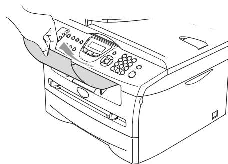
補足

●セットできる用紙については P. 26 を参照してください。
●この章では、MFC-7820Nの画面を例に説明しています。

注意

■印刷された記録紙は前面の排紙トレイに出てきます。





Windows®編 / Macintosh®編 / 本書の使い方・目次 / プリンタ / スキャナ / リモートセットアップ / PC-FAXを使用する / その他の便利な使い方 (ControlCenter2.0) / 付録

11

ページ番号です。

このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

Windows®編 / Macintosh®編 / 本書の使い方・目次 / プリンタ / スキャナ / リモートセットアップ / PC-FAXを使用する / その他の便利な使い方 (ControlCenter2.0) / 付録

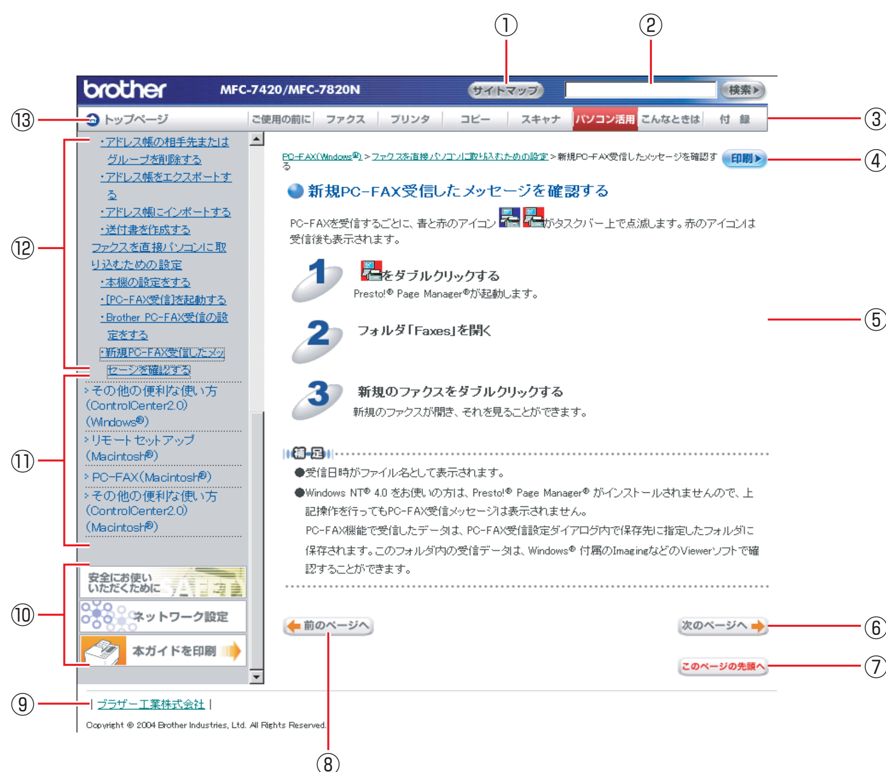
ユーザーズガイド（HTML版）の表示画面と操作

HTMLマニュアルをお読みになるための表示画面と操作を簡潔に説明します。



※この画面は説明のために作成したもので、実際の画面はご使用のモデルによって異なります。

①	本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。
②	本ガイドの全体構成図を表示します。
③	「ご使用の前に」 ご使用の前に知っておいていただきたい内容を説明しています。
	「こんなときは」 日常のお手入れや困ったときの解決方法などを説明しています。
	「付録」 文字入力／機能一覧／仕様／用語集／索引／ご注文シート／アフターサービスのご案内を説明しています。
	「安全にお使いいただくために」 本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。
	「ネットワーク設定」MFC-7820Nのみ対応 ネットワーク接続でご使用する場合の内容を説明しています。
	「本ガイドを印刷するには」 本ガイドを印刷する場合の説明をしています。
④	各機能のページ（章）に移動します。
⑤	やりたいこと目次です。
⑥	ブラザーソリューションセンターのホームページに移動します。
⑦	ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。



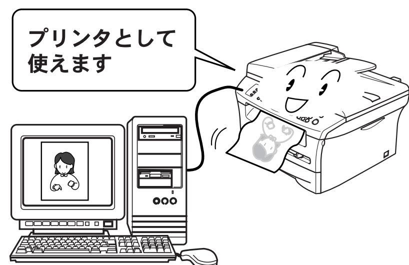
①	本ガイドの全体構成図を表示します。
②	本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。
③	各機能のページ（章）に移動します。
④	現在のページを印刷します。
⑤	操作内容が表示します。
⑥	次のページに移動します。
⑦	現在のページの最上部に移動します。
⑧	前のページに移動します。
⑨	ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。
⑩	「安全にお使いいただくために」 本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。
	「ネットワーク設定」 ネットワーク接続でご使用するときの内容を説明しています。
	「本ガイドを印刷するには」 HTMLマニュアルを印刷するときの説明をしています。
⑪	大見出しです。
⑫	中見出し・小見出しです。
⑬	トップページに移動します。

やりたいこと目次

あなたの「○○したい」から該当ページを参照できます。

プリンタ

プリンタとして使いたい。



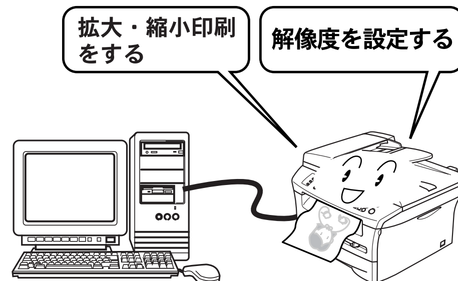
［Windows® の場合］

P.14

［Macintosh® の場合］

P.93

カスタム設定をしたい。



［Windows® の場合］

P.22

［Macintosh® の場合］

P.98

ネットワーク内で本機を共有プリンタとして使いたい。（MFC-7820N のみ）

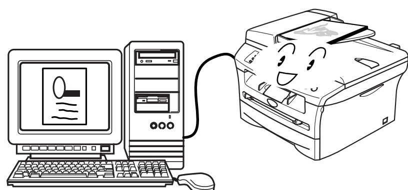


詳しくは、ネットワーク設定ガイド P.37 P.47 P.55 を参照してください。

スキャナ

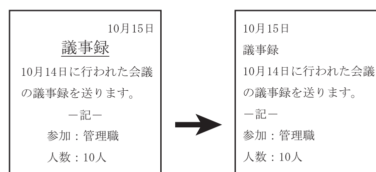
FAX-2810をお使いの場合は、この機能は使用できません。

イラストや写真などの画像データをスキャンして編集したい。[スキャンイメージ]



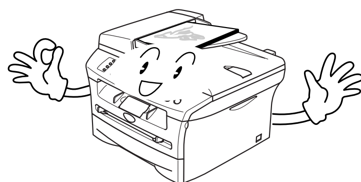
[Windows® の場合]
P.43
[Macintosh® の場合]
P.105

画像ファイルをテキストファイルに変換したい。



[Windows® の場合]
P.44 P.47
[Macintosh® の場合]
P.106

複数の原稿をまとめてスキャンしたい。



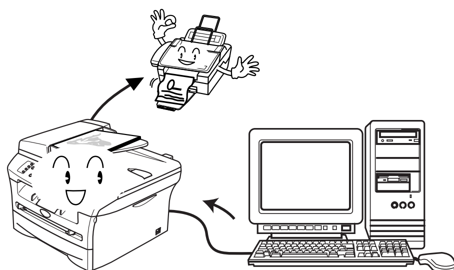
[Windows® の場合]
P.41 P.48
[Macintosh® の場合]
P.103 P.108

PC-FAX

DCP-7010をお使いの場合は、この機能は使用できません。

パソコンからファクスを送りたい。
[PC-FAX]

パソコンで作成した書類や画像などを、アプリケーションから直接ファクスできます。わざわざ印刷する必要はありません。



[Windows® の場合]

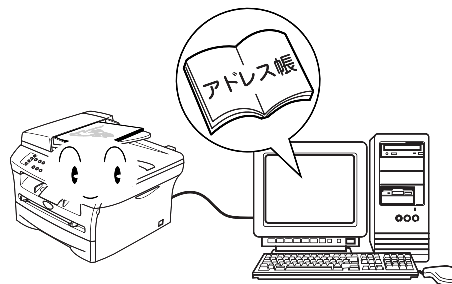
P.64

[Macintosh® の場合]

P.120 P.122

アドレス帳を利用したい。
[PC-FAX アドレス帳]

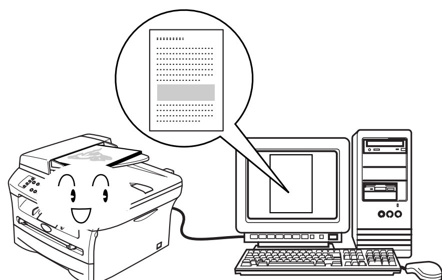
PC-FAX を送るときに利用するアドレス帳を作成できます。Outlook Express のアドレス帳データを使用することもできます。(Windows® のみ)



P.69

受信したファクスをパソコンで確認したい。
[PC-FAX 受信]

受信したファクスを本機と接続しているパソコンに送ります。パソコン上で内容を確認してから印刷できます。(Windows® のみ)

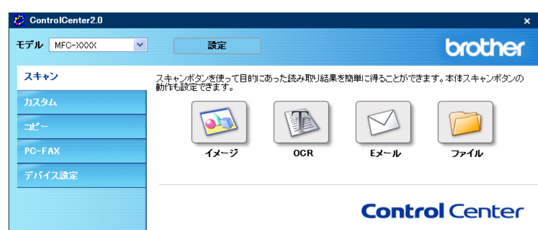


P.79

その他

FAX-2810をお使いの場合は、この機能は使用できません。
Mac OS® 9.1～9.2をお使いの場合は、この機能は使用できません。

スキャナ、コピーなどをかんたんに起動したい。
［ControlCenter2.0］



［Windows® の場合］
P.82
［Macintosh® の場合］
P.127

目　次

Windows® 編

Windows®編

1章

プリンタとして使う

プリンタとして使用する前に

ドライバをインストールする

本機をプリンタとして使用するには、付属の CD-ROM の中にあるプリンタドライバをインストールする必要があります。CD-ROMの中には、Windows® 98/98SE/Me/2000/XP、Windows NT®4.0対応のプリンタドライバが用意されています。これらのドライバは、Windows®に簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定等ができます。
パソコンとの接続やドライバのインストール方法については、かんたん設置ガイド「STEP2　パソコンに接続する」を参照してください。

プリンタとしての特長

本機は、高品質のレーザープリンタとしての特長を備えており、ファクスの送受信中やスキャン中でもパソコンからのデータを印刷することができます。
以下に、プリンタとしての特長を説明します。

● ハイスピード印刷

1分間に最高20枚の印刷ができます。（印刷する内容によって異なります。）

● 2400 × 600dpi 出力（DCP-7010/MFC-7420/MFC-7820N のみ）

普通紙に2400×600dpiの解像度で印刷します。

● 双方向パラレルインターフェース（IEEE1284）に対応

本機のパラレルポートはパソコンとの双方向通信に対応します。

● USB(Universal Serial Bus) に対応

Full-Speed USB 2.0に対応します。

● 多彩な記録紙対応

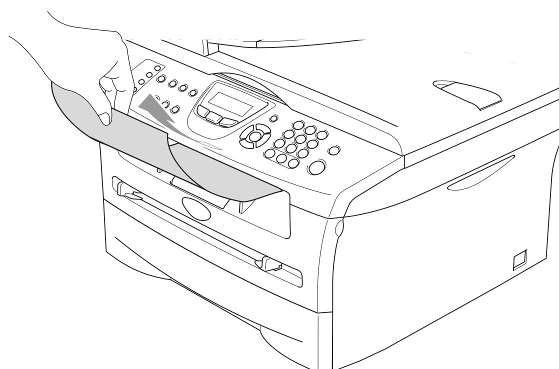
本機は普通紙やOHPフィルムなどに対応します。

● ネットワークプリント（MFC-7820N のみ）

ネットワーク環境では、ネットワークプリンタとして使用できます。詳しくは、ネットワーク設定ガイド P.37 P.47 を参照してください。

補足

- この章では、MFC-7820Nの画面を例に説明しています。
- 解像度などの設定については P.22 を参照してください。
- 記録紙についての詳細は、ユーザーズガイド「記録紙について」を参照してください。
- 印刷された記録紙は前面の排紙トレイに出てきます。



- 本機がパソコンからのデータを印刷中でもコピー操作はできますが、コピーを開始するのはパソコンの印刷終了後です。また、パソコンから印刷中にファクスを受信すると、パソコンの印刷終了後にファクス受信の記録が行われます。ファクス送信は、印刷中でも継続されます。

注意

■ご使用のソフトウェアの種類やパソコンの環境によっては、本機で印刷できない場合もあります。

■用紙を再度挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばさないと紙づまりが発生することがあります。

■非常に薄い用紙や非常に厚い用紙の使用はお勧めしません。

印刷する

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する**

2 **［印刷］ダイアログボックスの中で本機のプリンタ名を選択し、［プロパティ］をクリックする**

3 **用紙サイズや向きなどの印刷設定を行い、[OK] をクリックする**

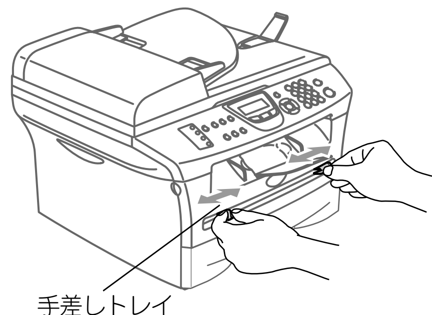
4 **［印刷］ダイアログボックスにて [OK] をクリックする**

印刷を開始します。

手差しトレイを使用して印刷する

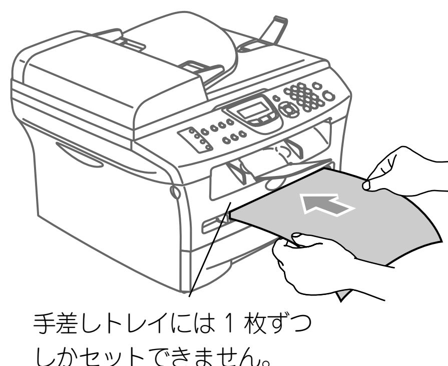
手差しトレイは、記録紙トレイの上にあります。用紙は一度に一枚ずつ給紙します。記録紙を記録紙トレイから取り出す必要はありません。

1 **記録紙ガイドを記録紙の幅に合わせる**



2 **印刷したい面を上にして記録紙を手差しトレイへセットする**

カチッと音がして用紙の先端が少し引きこまれるまで保持します。



手差しトレイには 1 枚ずつしかセットできません。

3 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する**

4 **［印刷］ダイアログボックスの中で本機のプリンタ名を選択し、［プロパティ］をクリックする**

5 **用紙サイズや向きなどの印刷設定を行い、［OK］をクリックする**

6 **［印刷］ダイアログボックスにて［OK］をクリックする**

液晶ディスプレイがオレンジ色に点灯して印刷を開始します。
印刷した記録紙を本機が排出したら、手順 2 にしたがって次の記録紙を挿入します。
印刷は枚数分繰り返してください。

官製はがきに印刷する（DCP-7010、MFC-7420、MFC-7820Nのみ）

注意

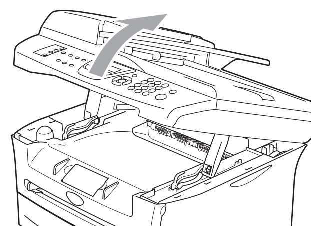
■FAX-2810をご使用の場合、はがきを印刷すると大きく反ってしまう（カール）ため、はがきのご使用はできません。

官製はがきを印刷するときに、印刷された官製はがきが排紙トレイから滑り落ちたり、印刷された官製はがきの反りが気になったりする場合は、はがき印刷サポートを取り付けてから印刷してください。

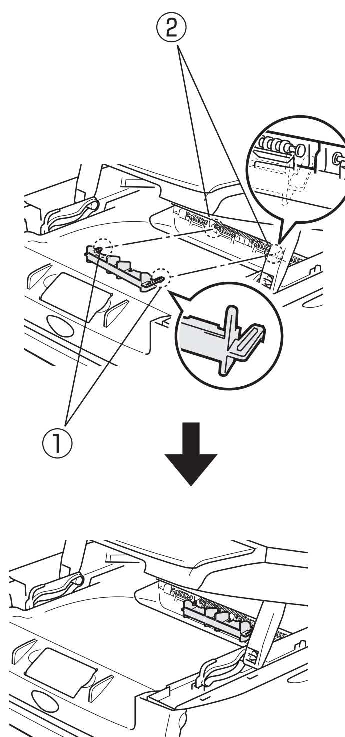
はがき印刷サポートの取付方法

下図のように、①のツメを②に引っ掛けるようにして取り付けてください。
「はがき印刷サポート」は、本体カバーを持ち上げた状態でご使用ください。

1 **本体カバーを持ち上げる**



2 **右の図のように、①のツメを②に引っ掛けるようにして取り付ける**

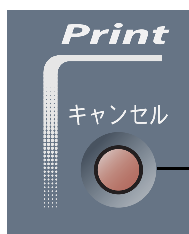


注意

■Ａ4普通紙などを印刷するときは、はがき印刷サポートを取り外してください。また、印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをおすすめします。

操作パネルを使用して印刷をキャンセルする

本機内のメモリーに蓄積されている印刷用データの消去および印刷中のジョブをキャンセルします。



本機のメモリーに残るデータおよび印刷中のデータをクリアします。



キャンセル  **を押す**

メモリー内のデータが消去されます。

プリンタドライバの設定をする

プリンタドライバは、本機をプリンタとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタドライバは、CD-ROMに収録されています。最新のプリンタドライバは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

http://solutions.brother.co.jp

ここでは、プリンタドライバの機能について説明します。表示される画面はご使用のOSにより異なります。プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。
本機でパソコンから印刷する際にプリンタドライバで各種の設定をすることができます。

1 **アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択する**

2 **[印刷] ダイアログボックスの中で本機のプリンタ名を選択し、[プロパティ] をクリックする**

3 **各項目を設定する**

- 設定内容の詳細は P.20 を参照してください。



4 **[OK] をクリックする**

[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

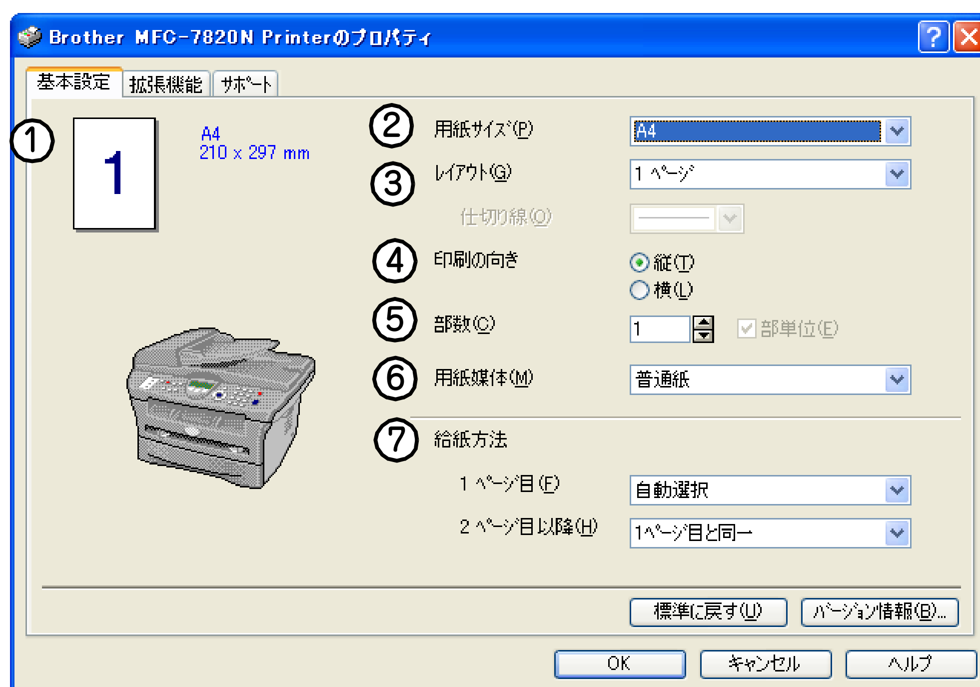
補足

●お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で[標準に戻す]をクリックしてから[OK]をクリックします。

ドライバでの設定内容

プリンタドライバで変更できる設定項目について説明します。
プリンタドライバで設定できる項目は、OS が異なっていても基本的に同じです。ただし、お使いのOSによっては利用できない項目があります。
お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、両方の設定が有効となりますので、同時に使用しないでください。

[基本設定]タブでの設定項目



設定後[OK]ボタンをクリックして、選択した設定を確定します。
標準設定に戻すときは[標準に戻す]ボタンをクリックします。

①現在の設定状態

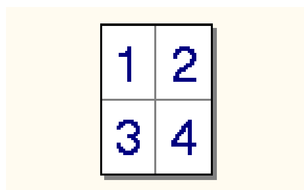
この部分には、用紙サイズ、レイアウト、印刷の向き、拡大縮小、部数、部単位など、現在の設定状態が表示されます。

②用紙サイズ

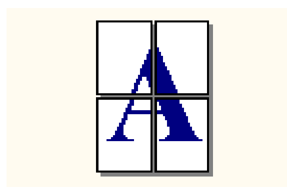
プルダウンメニューから、使用する[用紙サイズ]を選択します。

③レイアウト

イメージのサイズを縮小して複数のページを1枚の用紙に印刷したり、イメージのサイズを拡大して1枚のページを複数の用紙に印刷できます。



例：４枚を１ページに縮小印刷


例：１枚を４ページに拡大印刷

仕切り線
［レイアウト］機能で複数のページを１枚の用紙に印刷する場合、各ページを仕切る線を「―――――」（実線）、「---------」（破線）、「なし」から選択できます。

Windows®編
Macintosh®編
本書の使い方・目次
プリンタ
スキャナ
リモートセットアップ
PC-FAXを使用する
その他の便利な使い方（ControlCenter2.0）
付録

④印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

縦選択時	横選択時
1	1

⑤部数

印刷する部数を設定します。

部単位

複数の部数が選択されている場合に、この項目が有効になります。[部単位]のチェックボックスをチェックすると、文書全体が1部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。[部単位]チェックボックスが未チェックの場合は、文書の各ページが設定された部数分だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

部単位チェックボックスがチェック	部単位チェックボックスが未チェック
1 1,2 1,2	1 2,2 1,1

⑥用紙媒体

使用する用紙のタイプを選択します。用紙の種類にあった用紙媒体を選択することによって、印刷品質が向上します。

- 普通紙
- 普通紙（厚め）
- 厚紙（ハガキ）
- 超厚紙
- ボンド紙
- OHP
- 封筒
- 封筒（厚め）
- 封筒（薄め）
- 再生紙

市販されている薄めの普通紙やコピー用紙を使用している場合は、［普通紙］を選択します。

市販されている普通紙やコピー用紙を使用している場合は、［普通紙（厚め）］を選択します。

ラベル、官製はがきなど厚めの用紙を使用している場合は、［厚紙（ハガキ）］を選択します。［厚紙（ハガキ）］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合は、［超厚紙］を選択します。

ボンド紙には、［ボンド紙］を選択し、OHPフィルムには[OHP]を選択します。

封筒には、［封筒］を選択します。［封筒］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合は、［封筒（厚め）］を選択します。［封筒］を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合は、［封筒（薄め）］を選択します。

再生紙には「再生紙」を選択します。



■FAX-2810をご使用の場合、はがきを印刷すると大きく反ってしまう（カール）ため、はがきのご使用はできません。

⑦給紙方法

1ページ目に使用するトレイを選択します。

- 自動選択
- トレイ1
- 手差し

2ページ目以降で使用するトレイを選択します。

- 1ページ目と同一
- トレイ1
- 手差し

[拡張機能]タブでの設定項目

タブの設定を変更するには、画面の中のいずれかのアイコンを選択します。

注意

■Windows® のプリンタ共有機能を使って印刷する場合、ご使用の OS の種類の組み合わせなどの環境によっては、拡張機能が使用できない場合があります。

● グラフィックス



①解像度

記録紙や原稿、使用目的に合わせて解像度を選択します。
- HQ1200（DCP-7010/MFC-7420/MFC-7820Nのみ）
- 600 dpi
- 300 dpi

②トナー節約モード

[オン]を選択することで、印刷密度を下げて、ランニングコストを抑えることができます。（解像度HQ1200を選択した場合は操作できません）

③印刷設定

(Windows® 98/98SE/Me)

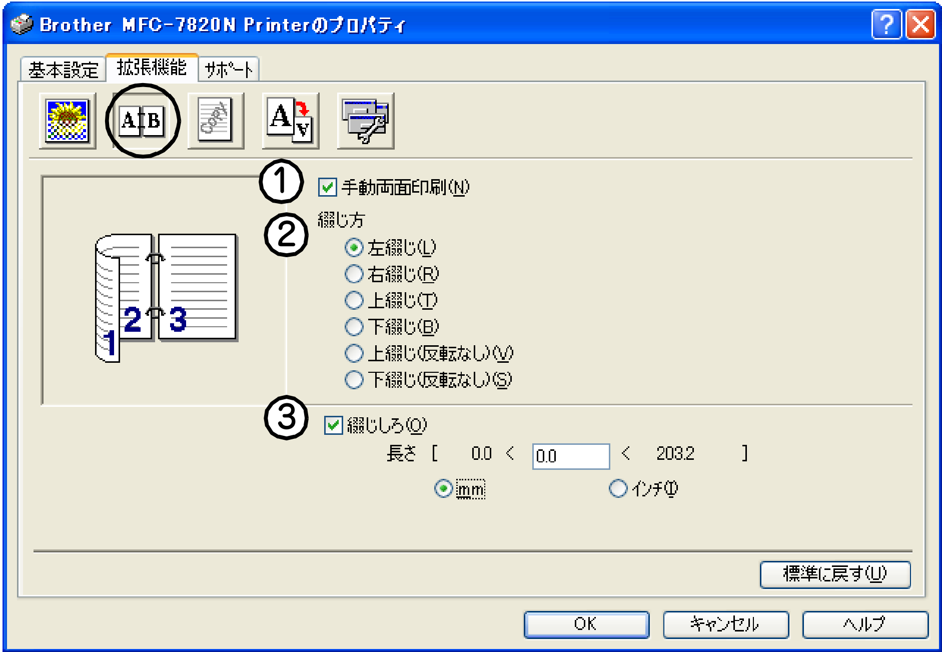
[自動設定]を選択すると、プリンタは自動的に最適の印刷設定で印刷します。
[手動設定]を選択すると、[明るさ]、[コントラスト]、[ディザリング]オプションを手動で変更できます。

(Windows® 2000 Professional/XP、Windows NT® 4.0)

[自動設定]を選択すると、プリンタは自動的に最適の印刷設定で印刷します。
[手動設定]を選択すると、[プリンタのハーフトーンを使う] [システムのハーフトーンを使う] [階調印刷を改善する] [パターン印刷を改善する]オプションを手動で変更できます。
[プリンタのハーフトーンを使う]は、プリンタのハーフトーン機能を使って印刷するときに選択します。
[システムのハーフトーンを使う]は、Windows®システムの持つハーフトーン機能を使って印刷するときに選択します。
[階調印刷を改善する]は、階調部分がきれいに印刷できないときに選択します。

● 両面印刷

手動両面印刷の設定ができ、6種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。



①手動両面印刷

チェックボックスをチェックすると、はじめに偶数番号のページ（裏面）を印刷します。その後、プリンタがいったん停止し、偶数ページ（裏面）が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示にしたがって用紙を再セットし、[OK]ボタンをクリックすると、奇数番号のページ（表面）の印刷を開始します。

②綴じ方

印刷の向き、縦または横など6種類の綴じ方から選択します。

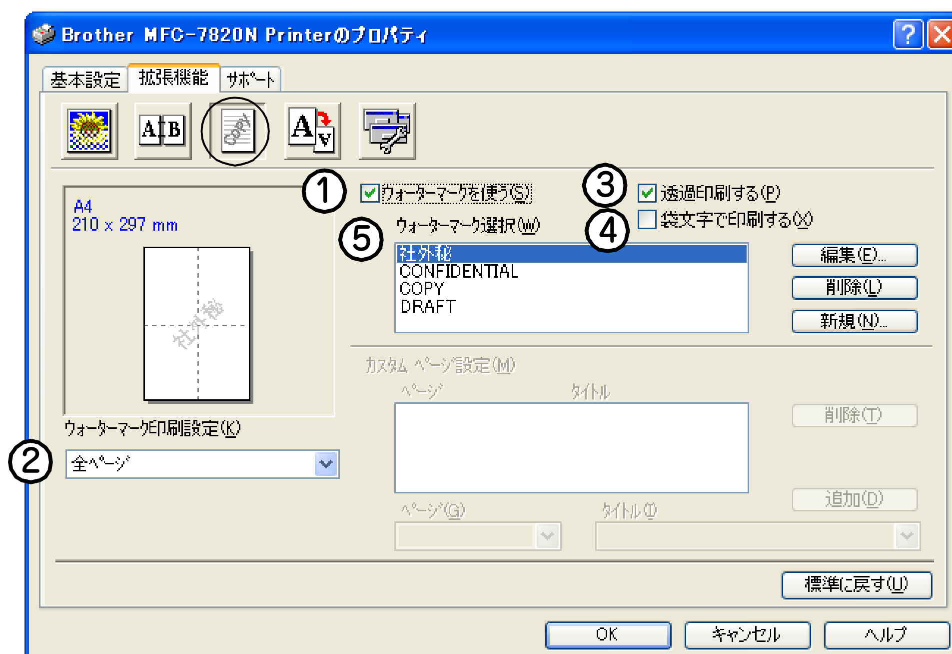
左綴じ	上綴じ	上綴じ（反転なし）
右綴じ	下綴じ	下綴じ（反転なし）

③綴じしろ

チェックボックスをチェックすると、綴じ側の量をインチ（0〜8インチ）またはミリメートル（0〜203.2mm）で設定できます。

● ウォーターマーク

ロゴや本文をウォーターマーク（透かし絵）として文書に入れることができます。あらかじめ設定されたウォーターマークの一つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。
[ウォーターマークを使う]をチェックして、使いたいウォーターマークを選択してください。



①ウォーターマークを使う

チェックボックスをチェックすると、ウォーターマークの選択ができます。

②ウォーターマーク印刷設定

以下に示す選択項目があります。

- 全ページ
- 開始ページのみ
- 2ページ目から
- カスタム

③透過印刷する

チェックボックスをチェックすると、ページ上の文書の背景に透かし絵が印刷されます。オフの場合、透かし絵は文書の上部に印刷されます。

④袋文字で印刷する（Windows® 2000 Professional/XP、Windows NT® 4.0）

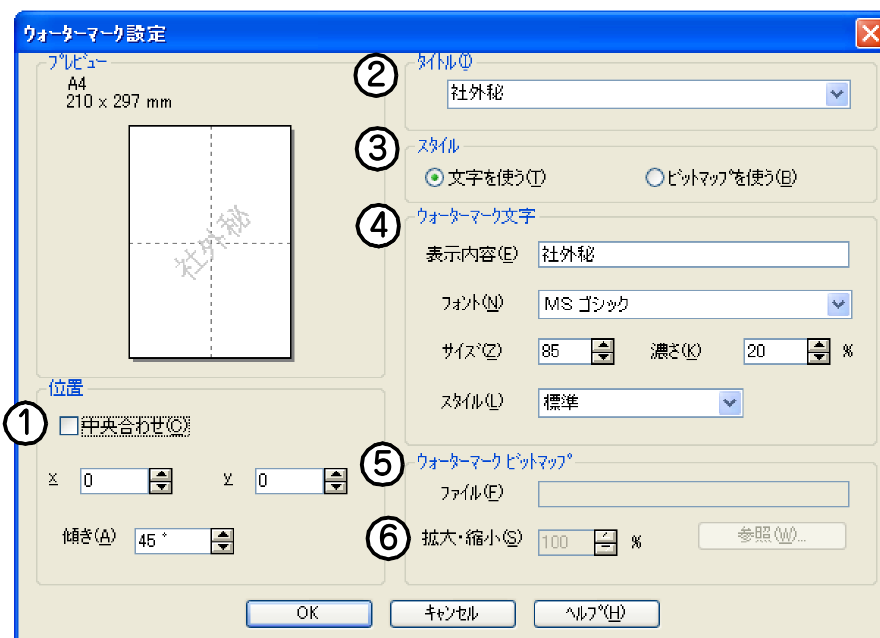
チェックボックスをチェックすると、ウォーターマークが袋文字で印刷されます。

⑤ウォーターマーク選択

透かし絵を選択して[編集]ボタンをクリックすると、[ウォーターマーク設定]ダイアログボックスが表示され、透かし絵のサイズや位置などを変更できます。

● ウォーターマーク設定

ウォーターマークを選択し、［ 編集 ］ボタンを押すと、ウォーターマークのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいウォーターマークを追加したい場合は、［ 新規 ］ボタンをクリックし、［スタイル］の［文字を使う］または［ビットマップを使う］を選択します。



①位置

ページ上の透かし絵を配置する位置を設定します。

②タイトル

設定した透かし絵のタイトルを設定します。ここで設定したタイトルは、［ウォーターマーク選択］に表示されます。

③スタイル

新しく追加する透かし絵が、文字かビットマップかを選択します。

④ウォーターマーク文字

透かし絵の文字を［表示内容］ボックスに入力して、フォント、サイズ、スタイル、カラーを選択します。

⑤ウォーターマークビットマップ

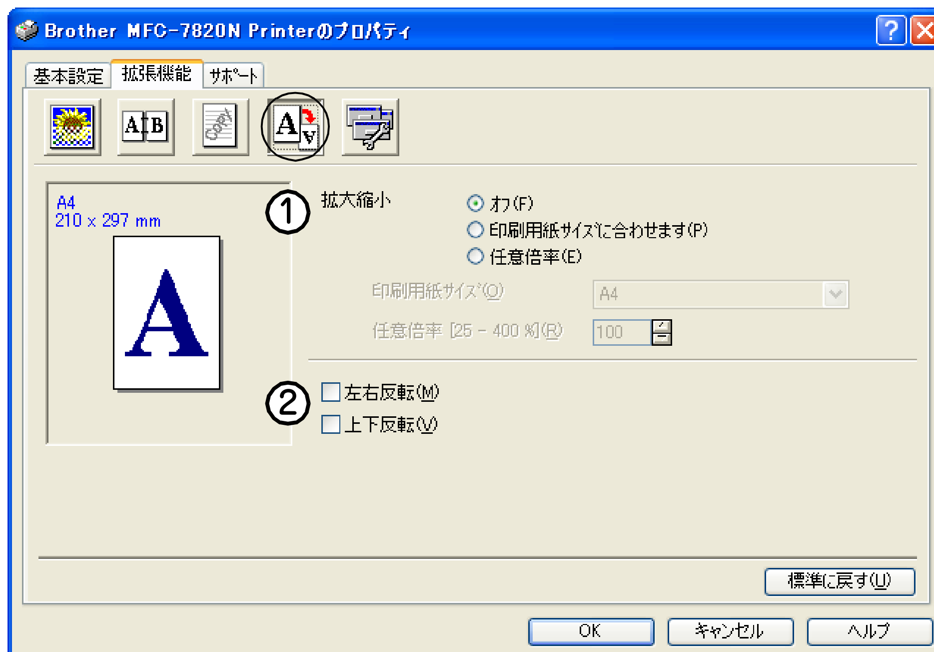
［ファイル］ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、
［参照］ボタンをクリックして、ビットマップファイルを指定します。

⑥拡大・縮小

イメージのサイズを設定します。

● ページ設定

拡大縮小機能を使用して文書の印刷サイズを変更できます。



①拡大・縮小

文書を画面に表示されたとおりに印刷する場合は、[オフ]をチェックします。文書のサイズが特別な場合や、標準サイズの用紙しかない場合は、[印刷用紙サイズに合わせます]をチェックして、用紙サイズを選択します。

印刷出力を拡大や縮小する場合は、[任意倍率]をチェックして、倍率を指定します。

②左右反転 / 上下反転

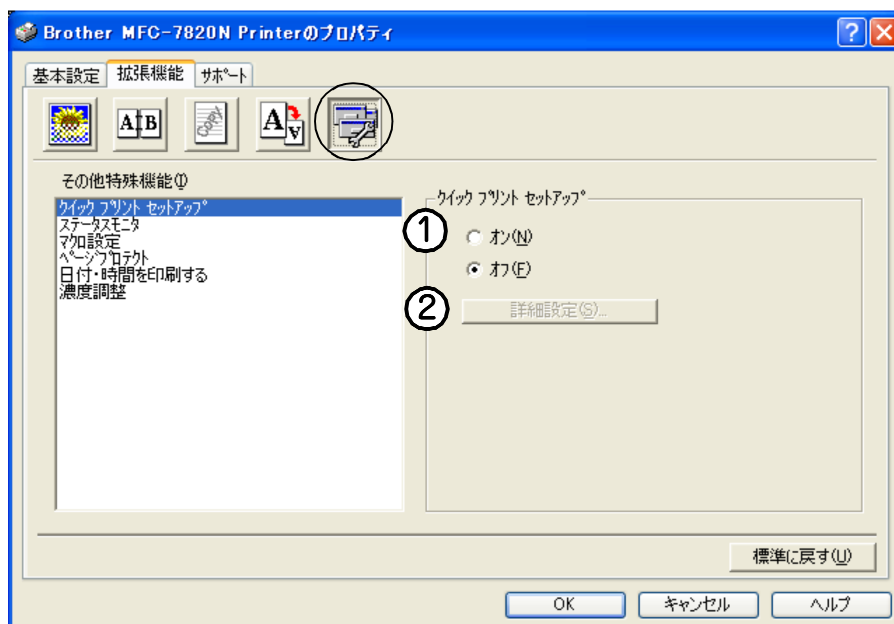
[左右反転]機能や[上下反転]機能をページの設定に使用することもできます。

● その他特殊機能

［その他の特殊機能］で各機能を設定できます。

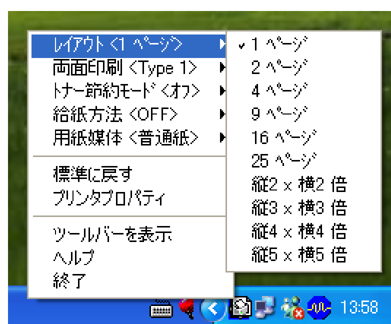
クイックプリントセットアップ

ドライバの設定を素早く選択できます。



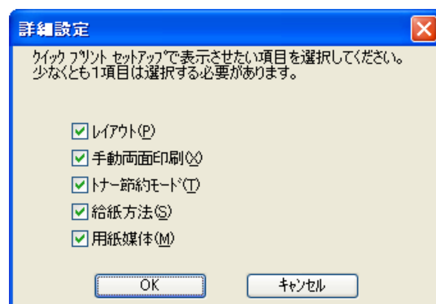
①クイックプリントセットアップ　オン / オフ

クイックプリントセットアップを［オン］にすると、ドライバ設定をすばやく選択することができます。タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、設定を確認できます。



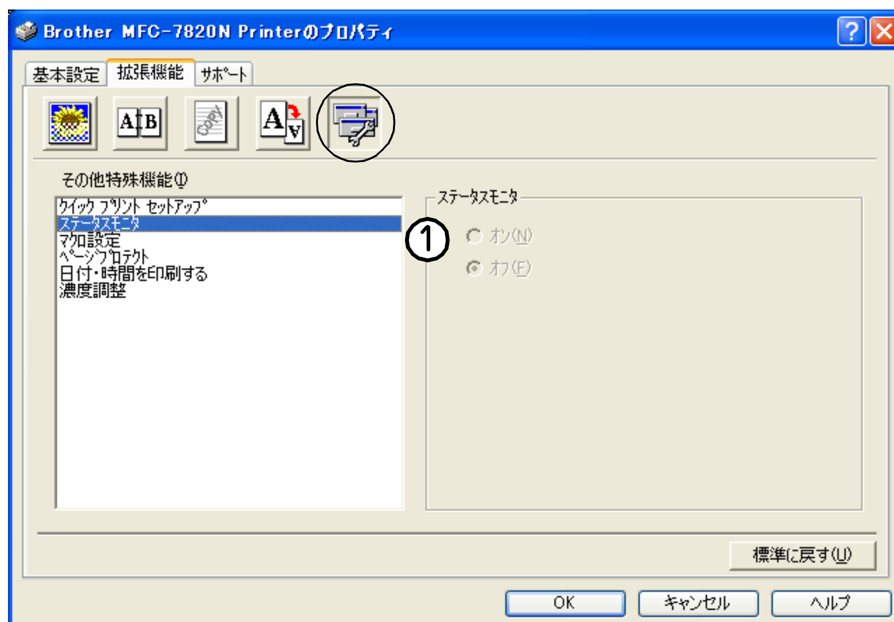
②詳細設定ボタン

設定を表示するには、クイックプリントセットアップを［オン］にして、［詳細設定］ボタンをクリックします。［詳細設定］ダイアログボックスが表示されます。



ステータスモニタ

印刷時の本機の状態を確認できます。



①ステータスモニタ　オン / オフ

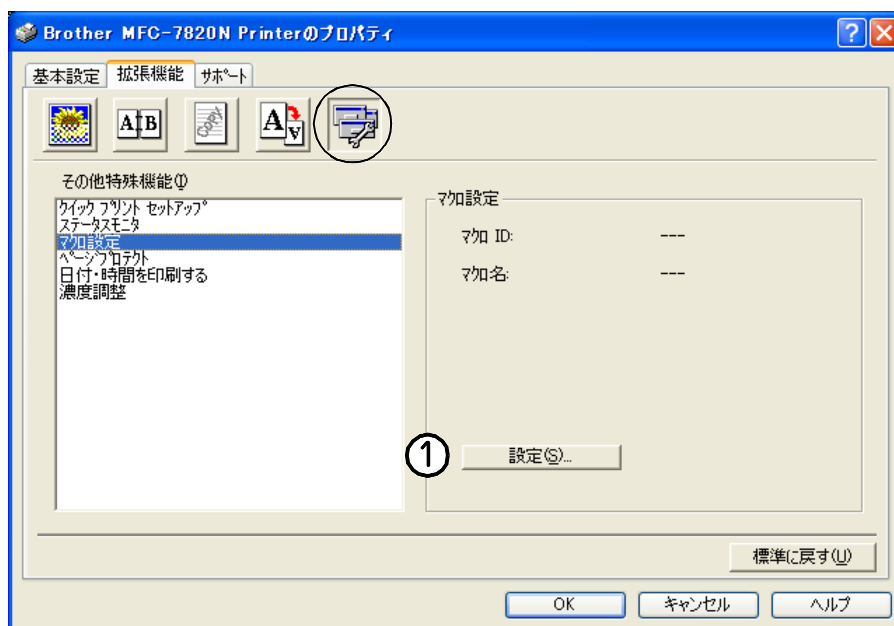
ステータスモニタを[オン]にすると、印刷時の本機の状態を確認することができます。本機の状態を確認する必要がなく印刷の速度を上げたい場合は、ステータスモニタを[オフ]にしてください。

補足

● ステータスモニタの設定で [パソコン起動時に起動する] がオンになっていないと、ステータスモニタは表示されません。詳しくは P.37 を参照してください。

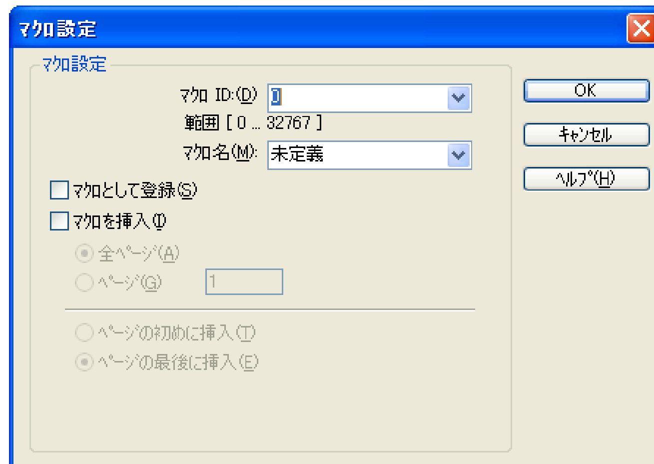
マクロ設定（MFC-7820N のみ）

会社のロゴなどをマクロとして登録すると、印刷時に印刷内容と重なって印刷されます。詳しくはプリンタドライバのヘルプを参照してください。



①設定ボタン

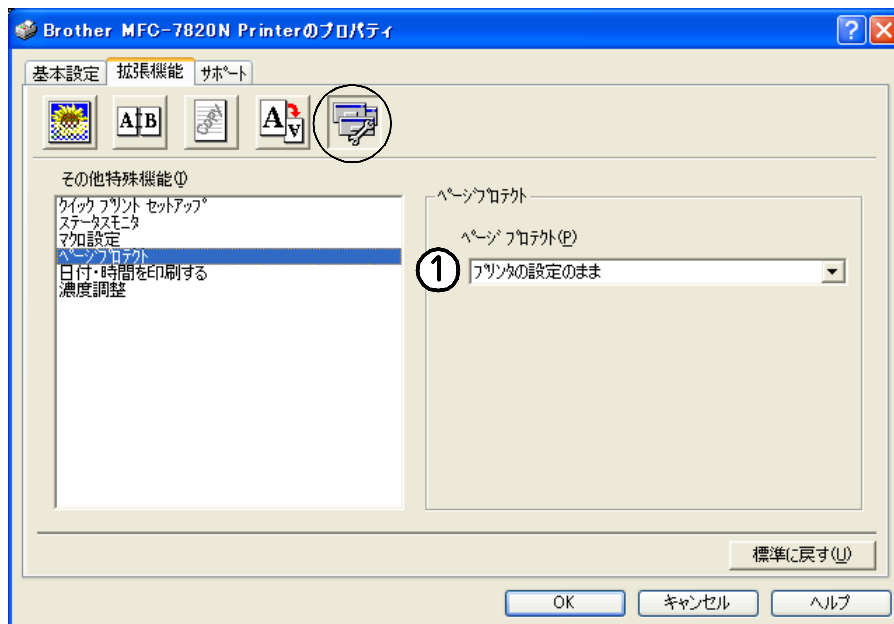
マクロを設定するには、［設定］ボタンをクリックします。［マクロ設定］ダイアログボックスが表示されます。マクロ設定の詳細はプリンタドライバのヘルプを参照してください。



Windows®編
Macintosh®編
本書の使い方・目次
プリンタ
スキャナ
リモートセットアップ
PC-FAXを使用する
その他の便利な使い方(ControlCenter2.0)
付録

ページプロテクト

1ページ分の印刷イメージを作成するのに必要なメモリ量をあらかじめ確保しておくことができます。



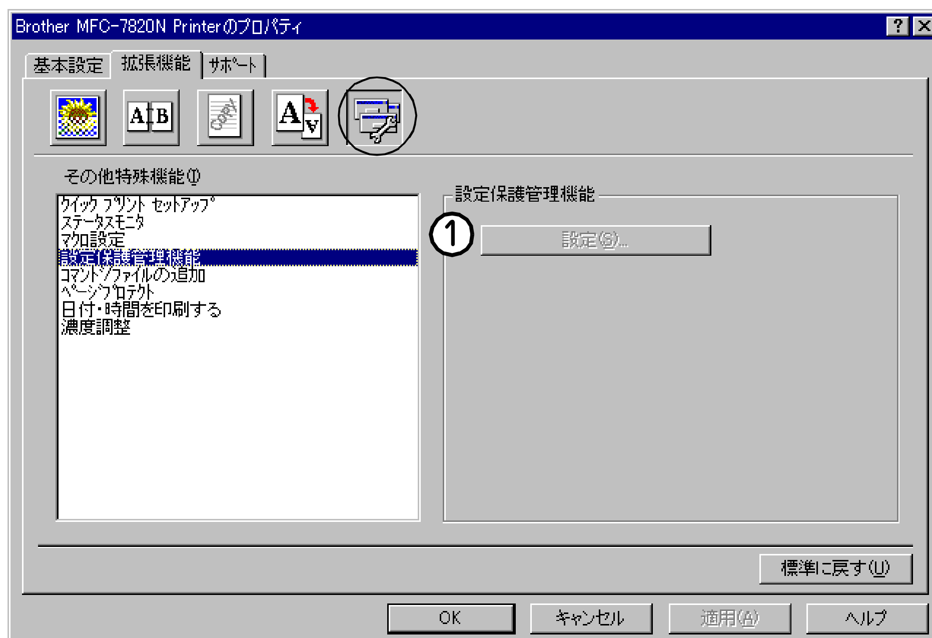
①ページプロテクト

以下に示す選択項目があります。

- 自動
- オフ
- プリンタの設定のまま

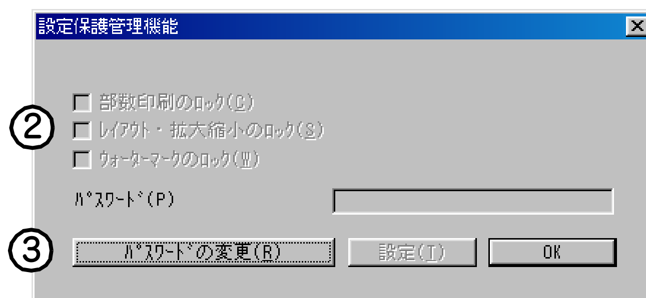
設定保護管理機能（Windows® 98/98SE/Me のみ）

パスワードで設定を保護できます。



①設定ボタン

パスワードを設定するには、［設定］ボタンをクリックします。［設定保護管理機能］ダイアログボックスが表示されます。



②部数印刷のロック / レイアウト・拡大縮小のロック / ウォーターマークのロック

チェックボックスをチェックすると、［部数印刷のロック］、［レイアウト・拡大縮小のロック］、［ウォーターマークのロック］機能をロックしてパスワードで保護することができます。（パスワード設定時のみ）

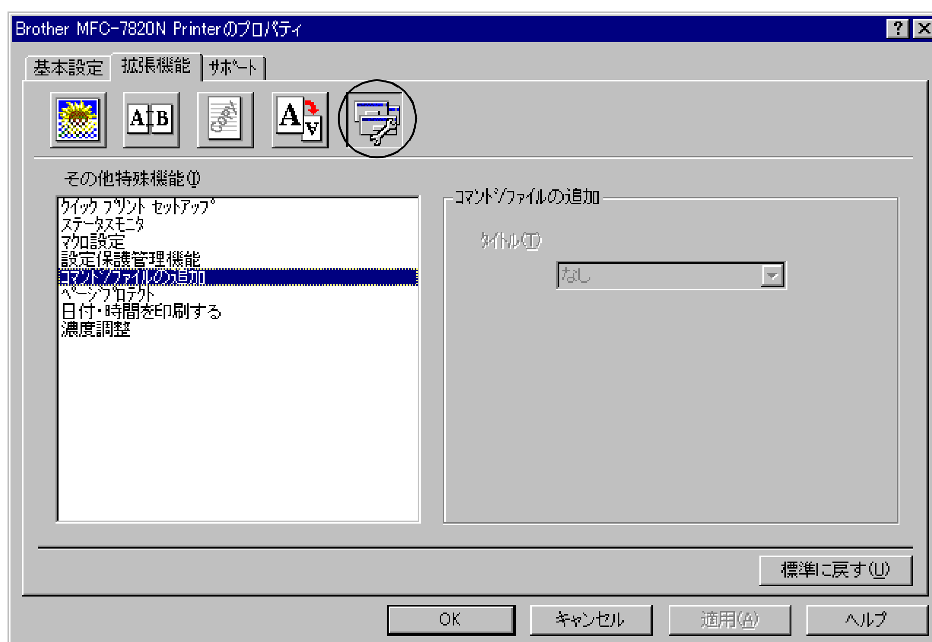
③パスワードの変更ボタン

パスワードを記録して、後で参照できるように安全な場所に保管します。パスワードを忘れてしまうと、これらの設定にアクセスできなくなります。

コマンド／ファイルの追加（MFC-7820N のみ）（Windows® 98/98SE/Me のみ）

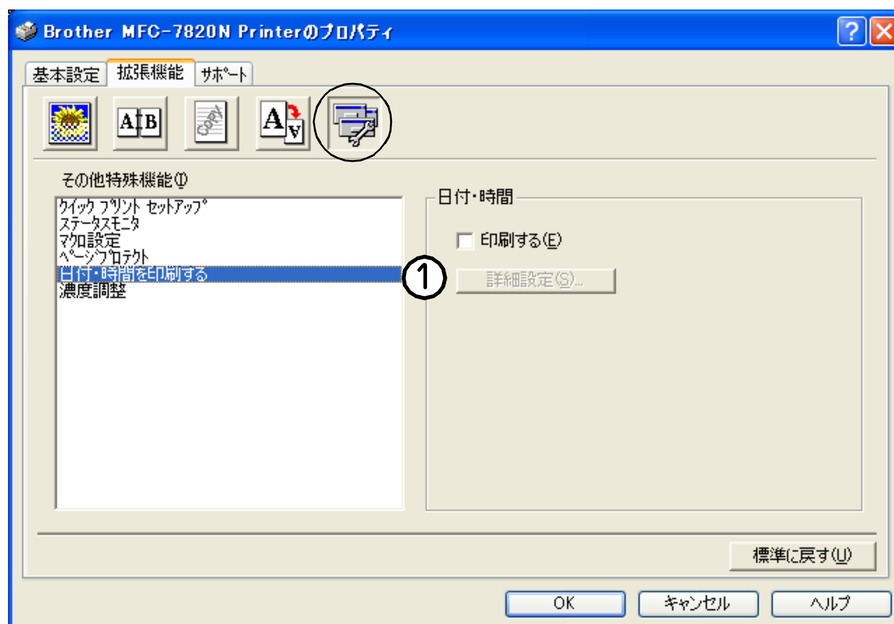
指定したコマンドやファイルを自動的にデータに追加して印刷します。

- TIFF形式のファイルをデータに追加して印刷します。
- 特定の文字列をデータに追加して印刷します。
- 登録してあるマクロIDを挿入して印刷します。



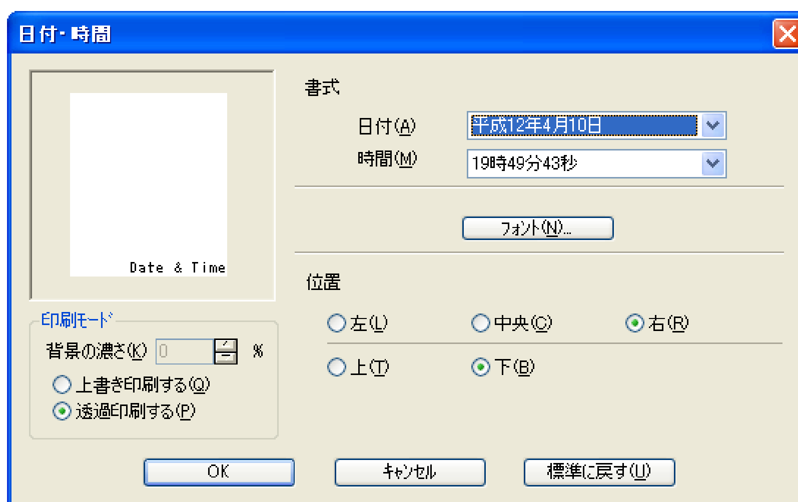
日付・時刻を印刷する

［印刷する］チェックボックスをチェックすると、設定した日付と時刻が文章に印刷されます。



①詳細設定ボタン

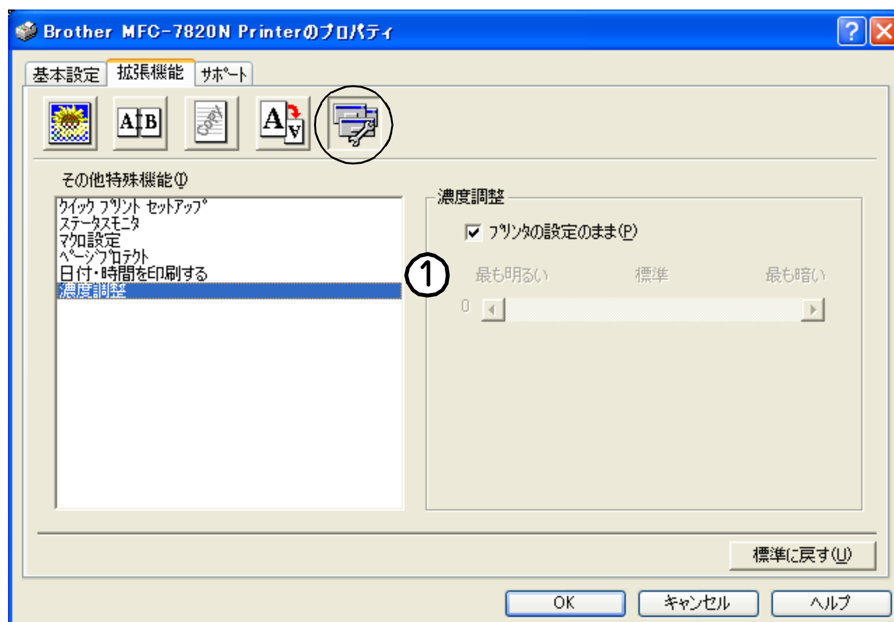
日付と時間の設定をするには、［印刷する］チェックボックスをチェックし、［詳細設定］ボタンをクリックします。［日付・時間］ダイアログボックスが表示されます。



日付と時間の印刷モード、書式、フォント、位置を設定します。
背景を日付と時間に含めるときは、［上書き印刷する］を選択します。
［上書き印刷する］が選択されると、パーセンテージを変更して日付と時間の［背景の濃さ］を設定できます。

濃度調整

印刷の濃度を濃くしたり薄くしたりします。

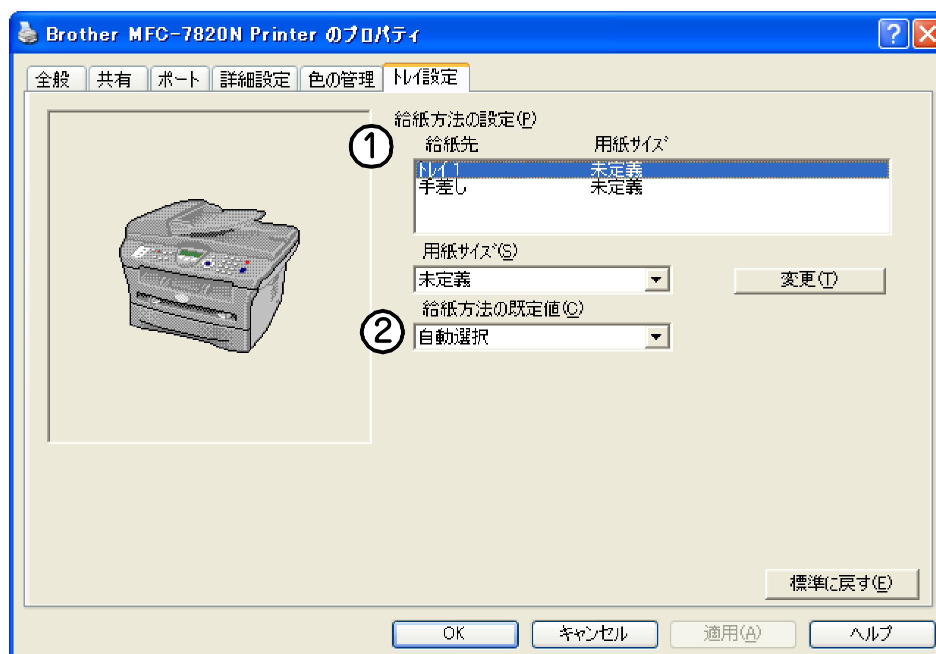


①濃度調整

印刷の濃度を調整する場合は、[プリンタの設定のまま]チェックボックスのチェックを外し、スライドバーで調整します。

[トレイ設定]タブでの設定項目

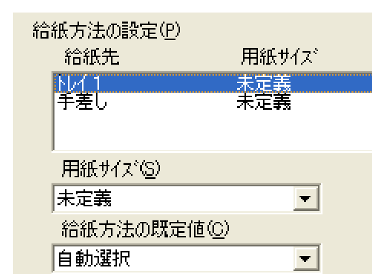
トレイ設定タブでは、トレイ 1、手差しトレイそれぞれの給紙先に入れられた用紙サイズの情報を設定します。これらの設定情報は、プリンタドライバの機能に反映されます。



①給紙方法の設定

それぞれの給紙先で使用する用紙サイズを設定します。ここで用紙サイズを設定しておくと、印刷する文書の用紙サイズによって、給紙先を自動的に切り替えます。ただし、この設定を有効にするには基本設定タブの[給紙方法]の設定を[自動選択]にしておく必要があります。

1 [給紙方法の設定] リストから、設定するトレイを選択する



2 [用紙サイズ] プルダウンリストから、使用する用紙のサイズを選択する

3 [変更] ボタンをクリックする

使用する用紙トレイや用紙サイズをお買い上げ時の設定に戻すときは、[標準に戻す]ボタンをクリックし、[OK]ボタンをクリックしてください。

②給紙方法の既定値

印刷したい文書の用紙サイズが、①給紙方法の設定での用紙サイズ設定に合わない場合に使用される給紙先が選択できます。

[サポート]タブでの項目

ドライババージョンと設定情報が示されています。また、[Brother Solutions Center]のリンクもあります。
サポートタブをクリックすると、次の画面が表示されます。



① Brother Solutions Center

FAQ（よくある質問)、ユーザー向けガイド、ドライバー更新、機器の使用上のヒントなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているウェブサイトです。

②設定の確認

クリックすると、現在の基本的なドライバ設定の一覧が表示されます。

印刷状況を確認する（ステータスモニタ）

ご使用のパソコンからステータスモニタで本機の印刷状況や記録紙の有無などを確認できます。

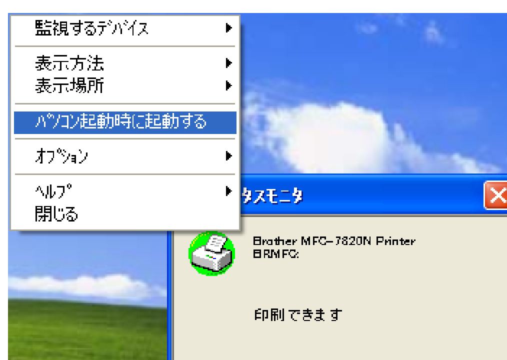
ステータスモニタを起動する

1 **［スタート］メニューの［すべてのプログラム］-［Brother］-［(モデル名)］-［ステータスモニタ］の順に選択する**

ステータスモニタウインドウが表示されます。

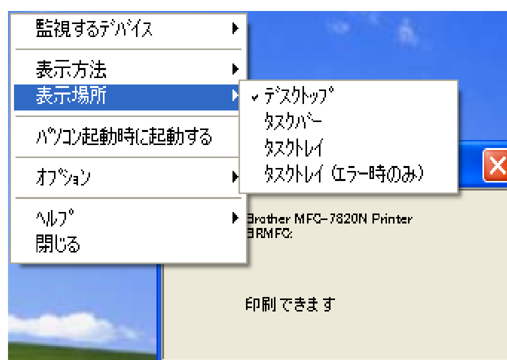


2 **ステータスモニタウインドウ上で右クリックし、メニューから［パソコン起動時に起動する］をクリックしてチェックする**



3 **ステータスモニタウインドウ上で右クリックし、メニューから［表示場所］を選択してチェックする**

ステータスモニタアイコンが選択した表示場所に表示されます。



補足

- ステータスモニタアイコンを右クリックしても手順②～③の操作が可能です。
- ［パソコン起動時に起動する］のチェックをはずすと、プリンタドライバの「拡張機能」タブでステータスモニタがオンになっていてもステータスモニタは表示されません。

本機の状態を確認する

ステータスモニタアイコンの色で本機の状態を見分けることができます。

- **緑色のアイコン**

  本機は正常に動作しています。

- **黄色のアイコン**

  本機は警告状態です。

- **赤色のアイコン**

  本機に何らかのエラーが発生しています。エラーが発生しているときは、本機の状態を確認してください。問題が解決しないときは、ユーザーズガイド「困ったときには」を参照してください。

2章

スキャナとして使う

注意

■FAX-2810をお使いの場合は、この機能は使用できません。

Windows®編
Macintosh®編
本書の使い方・目次
プリンタ
スキャナ
リモートセットアップ
PC-FAXを使用する
その他の便利な使い方（ControlCenter2.0）
付録

スキャナとして使う前に

ドライバをインストールする必要があります

本機をスキャナとして使用する場合は、付属のCD-ROMに収録されているドライバをインストールする必要があります。「かんたん設置ガイド」に従ってインストールしてください。詳しくは、かんたん設置ガイド「STEP2　パソコンに接続する」を参照してください。

補足

- この章では、MFC-7820Nの画面を例に説明しています。
- 付属のCD-ROMに収録されている「Presto!® PageManager®」は、Windows NT®には対応していません。
- Brother 日本語 OCR は、スキャンした画像ファイルをテキストファイルに変換できます。漢字、ひらがな、カタカナ、アルファベット、アラビア数字および図表の入った原稿を認識できます。変換したファイルは TXT 形式、RTF 形式、CSV形式で保存できるので、Microsoft® Word やMicrosoft® Excel で編集できます。
- 「Presto!® PageManager®」に関する詳細は、ソフトウェアに付属の電子マニュアルを参照してください。なお、テクニカルサポートに関する情報は以下のとおりです。

  ニューソフトジャパン株式会社　東京都港区新橋6-21-3
  ニューソフトカスタマーサポートセンター
  Tel：03-5472-7008 、Fax：03-5472-7009
  受付時間 :10：00 ～12：00 、13：00 ～17：00
  （土曜、日曜、祝祭日を除く）
  電子メール：support@newsoft.co.jp
  ホームページ：http://www.newsoft.co.jp/
- TWAIN とは、スキャナなどの画像入力デバイス用の関数（API）や手続きの集合体です。多くのスキャナやグラフィックソフトウェアがTWAINに対応しています。「WIA（Windows Image Acquisition）」はWindows®でデジタルカメラやスキャナなどからUSBなどを通して画像を取り込むためのものです。WIAはWindows® Meから採用された新しい機能なので、古い機種やソフトウェアなどは対応していないことがあります。

スキャナとして使う

スキャンボタンを利用する

インストールしたソフトの中で、以下の機能は操作パネル上の Scan または Scan を押してスキャンモードにして使用します。

- スキャンEメール
- スキャンイメージ
- スキャンOCR
- スキャンファイル

Scan または Scan を使用するには、あらかじめ本機をインターフェースケーブルでパソコンに接続しておく必要があります。

補足

●ソフトが自動的に起動しないとき
Windows® 2000/XPは、「コントロールパネル」→「スキャナとカメラ」→「Brother MFC-7820N」のプロパティ→「イベント」で、すべてのイベント（ボタン）にControlCenter2.0を指定します。また、ネットワーク接続をしている場合は、ネットワーク設定ガイド P.58 を参照してください。

スキャンEメール

スキャンした白黒またはカラー原稿を、添付ファイルとしてEメールに取り込むことができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 (MFC-7420/MFC-7820N の場合)
Scan を押す
(DCP-7010 の場合)
Scan を押す

```
ｽｷｬﾝ:▲▼ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

3 (MFC-7420/MFC-7820N の場合)
▲▼ を押して「スキャン　E−メール」を選択する
(DCP-7010 の場合)
+▲ −▼ を押して「スキャン　E−メール」を選択する

```
▲▼ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
ｽｷｬﾝ E-ﾒｰﾙ ▲▼
```

4

（MFC-7420/MFC-7820N の場合）

**を押す**

```
PC セツゾ゛ク チュウ
```

（DCP-7010 の場合）



を押す

- USBまたはパラレルケーブルのどちらか1つで接続されている場合は、パソコンへスキャンを開始します。
- USBおよびパラレルケーブルの両方で接続されている場合は、〈USB〉または〈パラレル〉のどちらかを選択します。

```
スキャン E-メール
<USB>
```



```
スキャン E-メール
<パラレル>
```

ネットワーク接続の場合は続いて次の手順5〜6を行います。

5

**を押してスキャンしたデータを送信するコンピュータ名を選択する**

6

**を押す**

```
PC セツゾ゛ク チュウ
```

補足

- スキャンされた原稿が添付ファイルとして保存されます。ControlCenter2.0で設定されているメールソフトが起動し、メッセージが表示されるので宛先のメールアドレスを入力します。
- Scan を使ってスキャンするときの設定は、ControlCenter2.0から変更できます。詳しくは P.86 を参照してください。
- ファイルはビットマップ（＊.BMP）、JPEG（＊.JPG）、TIFF（＊.TIF）、PNG（＊.PNG）、PDF（＊.PDF）のいずれかの形式で保存できます。

スキャンイメージ

カラー写真のスキャン画像を、グラフィックアプリケーションに取り込んで表示したり修正することができます。

1 **ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする**

2 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）



を押す

（DCP-7010 の場合）



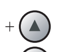
を押す

```
ｽｷｬﾝ:▲▼ﾃﾞ　ｾﾝﾀｸ
```

3 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）


を押して「スキャン　イメージ」を選択する

（DCP-7010 の場合）


を押して「スキャン　イメージ」を選択する

```
▲▼ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
ｽｷｬﾝ ｲﾒｰｼﾞ　　　　▲▼
```

4 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）



を押す

```
PC ｾﾂｿﾞｸ ﾁｭｳ
```

（DCP-7010 の場合）



を押す

- USBまたはパラレルケーブルのどちらか1つで接続されている場合は、パソコンへスキャンを開始します。
- USBおよびパラレルケーブルの両方で接続されている場合は、〈USB〉または〈パラレル〉のどちらかを選択します。

```
ｽｷｬﾝ ｲﾒｰｼﾞ
<USB>
```



```
ｽｷｬﾝ ｲﾒｰｼﾞ
<ﾊﾟﾗﾚﾙ>
```

ネットワーク接続の場合は続いて次の手順5～6を行います。

5 
を押してスキャンしたデータを送信するコンピュータ名を選択する

6 

を押す

```
PC ｾﾂｿﾞｸ ﾁｭｳ
```

補足

●ControlCenter2.0 で設定されているアプリケーションが起動し、画像データが表示されます。詳しくはP.86 を参照してください。

スキャンOCR

原稿が文字テキストであれば、Brother 日本語OCRかPresto!® PageManager®を使って自動的に編集可能なテキストファイルに変換することができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

Scan を押す

（DCP-7010 の場合）

Scan を押す

```
スキャン:▲▼デ゛ センタク
```

3 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

▲▼を押して「スキャン　OCR」を選択する

（DCP-7010 の場合）

+▲ −▼を押して「スキャン　OCR」を選択する

```
▲▼デ゛センタク/セットボ゛タン
スキャン OCR
```

4 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

Menu Set を押す

（DCP-7010 の場合）

確定 を押す

```
PC セツゾ゛ク チュウ
```

- USBまたはパラレルケーブルのどちらか1つで接続されている場合は、パソコンへスキャンを開始します。
- USBおよびパラレルケーブルの両方で接続されている場合は、〈USB〉または〈パラレル〉のどちらかを選択します。

```
スキャン OCR
<USB>
```



```
スキャン OCR
<パラレル>
```

ネットワーク接続の場合は続いて次の手順5〜6を行います。

5 ▲▼を押してスキャンしたデータを送信するコンピュータ名を選択する

6 Menu Set を押す

```
PC セツゾ゛ク チュウ
```

補足

- Brother 日本語 OCR か Presto!® PageManager® が起動され、画像データに OCR（光学的手法による文字認識）の処理を実行します。
  認識処理後、テキストデータに変換された文書を編集・修正することができます。
- Brother日本語OCRをインストールしていない場合は、Presto!® PageManager®のOCRが起動します。

スキャンファイル

白黒またはカラー原稿をスキャンしてパソコンの指定先フォルダに保存することができます。保存の際のファイル形式および保存先フォルダの設定は、ControlCenter2.0で行います。詳しくは、P.86 を参照してください。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

Scan を押す

（DCP-7010 の場合）

Scan を押す

スキャン：▲▼デ゛ センタク

3 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

▲▼ を押して「スキャン　ファイル」を選択する

（DCP-7010 の場合）

+▲ −▼ を押して「スキャン　ファイル」を選択する

▲▼デ゛ センタク/セットボ゛タン
スキャン ファイル

4 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

Menu Set を押す

（DCP-7010 の場合）

確定 を押す

PC セツゾ゛ク チュウ

- USBまたはパラレルケーブルのどちらか1つで接続されている場合は、パソコンへスキャンを開始します。
- USBおよびパラレルケーブルの両方で接続されている場合は、〈USB〉または〈パラレル〉のどちらかを選択します。

スキャン ファイル
〈USB〉



スキャン ファイル
〈パラレル〉

ネットワーク接続の場合は続いて次の手順5～6を行います。

5 ▲▼ を押してスキャンしたデータを送信するコンピュータ名を選択する

6 Menu Set を押す

PC セツゾ゛ク チュウ

Windows®編
Macintosh®編
本書の使い方・目次
プリンタ
スキャナ
リモートセットアップ
PC-FAXを使用する
その他の便利な使い方(ControlCenter2.0)
付録

補足

● 保存されるファイル形式や保存先フォルダ、ファイル名の初期設定は以下のとおりです。
- 保存先フォルダ

  マイドキュメント¥マイピクチャ¥Control Center 2¥Scan

  マイピクチャフォルダがない場合は、「マイドキュメント¥Control Center 2¥Scan」となります。
- ファイル形式

  JPG
- ファイル名

  CCFyyyymmdd_XXXXX

  yyyy：西暦

  mm：月

  dd：日

  XXXXX：通し番号

● ファイルはビットマップ（*.BMP）、JPEG（*.JPG）、TIFF（*.TIF）、PNG（*.PNG）、PDF（*.PDF）のいずれかの形式で保存できます。

Brother日本語OCRを使って画像をテキストに変換する

取り込んだ画像ファイルをテキストファイルに変換できます。



[スタート] メニューの [すべてのプログラム (プログラム)] - [Brother OCR Ver.XXX] の順に選択する



[日本語 OCR] のアイコンをクリックする



**ボタンをクリックする**

スキャナドライバが起動され、スキャナから画像を読み込みます。



**ボタンをクリックする**

文字認識が行われます。

補足

- スキャナから読み込む場合は、TWAIN 対応のスキャナが接続されており、スキャナのドライバがインストールされている必要があります。また、最初に［ファイル］メニューの［スキャナの選択］で、インストールしたスキャナのドライバを選択しておいてください。
- スキャン済みの画像データがパソコン内にある場合は、手順３でボタンをクリックして画像ファイルを読み込みます。
- 読み取り率は、きれいな原稿のほうが向上します。
- 認識されたテキストファイルのデータ量は、認識処理前の画像ファイルに比べて小さくなります。

TWAINドライバを使ってスキャンする(Windows® 98/98SE/Me/2000/XP、Windows NT® 4.0)

本機のドライバはTWAIN対応です。ドライバにより、TWAIN対応の他のアプリケーション（「Presto!® PageManager®」や「Adobe® Photoshop®」など）で、画像を直接スキャンできます。ここでは、「Presto!® PageManager®」でスキャンする場合について説明します。TWAIN対応の他のアプリケーションから直接原稿をスキャンするときも、手順は同様です。

注意

■あらかじめ、「Presto!® PageManager®」を起動させ、[ファイル]メニューの[TWAIN対応機器の選択...]で、接続している機器の機種名（Windows® XPの場合：TW-Brother xxxx、その他の場合：Brother xxxx）を選択しておきます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合、複数の原稿をセットすることでまとめてスキャンすることができます。

2 Presto!® PageManager® 画面から をクリックする

TWAIN ダイアログボックスが表示されます。詳しくはP.49 を参照してください。

3 必要に応じて TWAIN ダイアログボックスで以下の項目を設定する

- 解像度
- 色数
- 明るさ　など

4 [スキャン開始] ボタンをクリックする

スキャンが終了したら [キャンセル] ボタンをクリックして Presto!® PageManager® 画面に戻ります。

補足

●「Presto!® PageManager®」の操作の詳細については、「Presto!® PageManager® ユーザーズマニュアル」をお読みください。ユーザーズマニュアルは、［スタート］メニューから［すべてのプログラム (プログラム)］－ ［ Presto!® PageManager® 6］－［Presto!® PageManager® 6.10 ユーザーズマニュアル］を選ぶと表示されます。

●付属のCD-ROMに収録されている「Presto!® PageManager®」は、Windows NT ®には対応していません。

●ドライバのインストール方法については かんたん設置ガイド「STEP2　パソコンに接続する」を参照してください。

●操作の詳細については、Presto!® PageManager®の電子マニュアル（PDF形式）をご覧ください。

● TWAIN ダイアログボックスでの設定（Windows® 98/98SE/Me/2000/XP、Windows NT® 4.0）

TWAINダイアログボックスで設定できる項目について、以下に説明します。



①簡単設定（イメージタイプ）

カラー写真：写真の場合に選択します。
ウェブ素材：ホームページに使用する場合に選択します。
モノクロ文章：文書の場合に選択します。

②解像度

解像度のプルダウンメニューからスキャンする解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや読取時間が増えますが、スキャンされた画像の質は向上します。
選択できる解像度と指定可能な色数の対応は以下のとおりです。

解像度	白黒/グレー /256階調グレー	256色カラー	1677万色カラー／1677万色カラー（高速）
100×100dpi	○	○	○
150×150dpi	○	○	○
200×200dpi	○	○	○
300×300dpi	○	○	○
400×400dpi	○	○	○
600×600dpi	○	○	○
1200×1200dpi	○	×	○
2400×2400dpi	○	×	○
4800×4800dpi	○	×	○
9600×9600dpi	○	×	○

③色数

白黒

テキストや線画の場合に設定します。

グレースケール

写真画像の場合にグレー、または256階調グレーに設定します。

カラー

256色カラー、1677万色カラー、1677万色カラー（高速）のいずれかを選択します。

④明るさ／コントラスト

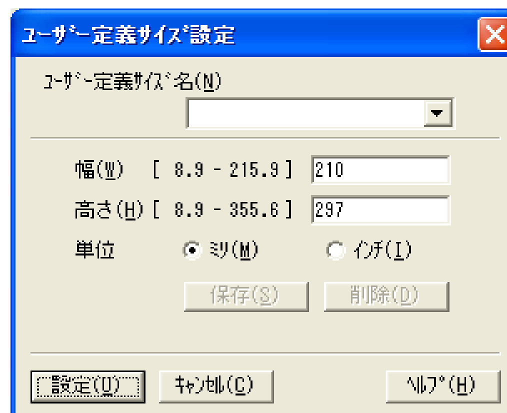
必要に応じてマウスでつまみを左右にドラッグして、明るさやコントラストを調節してください。

⑤原稿サイズ

以下のいずれかのサイズを設定します。

・A4	210×297mm
・B5（JIS）	182×257mm
・レター	215.9×279.4mm（8 1/2×11 in）
・リーガル	215.9×355.6mm（8 1/2×14 in）
・A5	148×210mm
・エクゼクティブ	184.15×266.7mm（7 1/4×10 1/2 in）
・名刺	90×60mm
・ポストカード	10×15cm（4×6 in）
・ハガキ	100×148mm
・往復ハガキ	148×200mm
・インデックスカード	127×203.2mm（5×8 in）
・L判	9×13cm（3.5×5 in）
・2L判	13×18cm（5×7 in）
・ユーザー定義サイズ	

［ユーザー定義サイズ］を選択した場合は、右の画面が表示されます。［幅］と［高さ］を入力します。



補足

- 1677 万色カラーは最適な色で画像を作成できますが、作成した画像ファイルのデータ容量は、256 色カラーを使用した場合の3倍ほどになります。
- 1677 万色カラー（高速）ではブラザーカラーマッチング技術を利用しないため 1677 万色カラーよりも高速にスキャンすることができます。
- ユーザー定義サイズを選択した後でも、スキャンの範囲をさらに調整できます。左マウスボタンを使って、スキャン範囲の点線をドラッグします。この作業はスキャンするときに画像を切り取るために必要です。
- 名刺をスキャンするには、名刺サイズ（90×60mm）の設定を選択し、原稿台ガラスにセットしてください。
- ワープロアプリケーション、グラフィックアプリケーション上で使用される写真や、その他の画像をスキャンする場合は、濃度・モード・画質の設定を調整して、どの設定が最適か判断してください。
- 必要以上に解像度を高く設定すると、データ容量も取り込み時間も増大します。適切な解像度を選択してください。
- ユーザー定義サイズは、8.9×8.9mmから215.9×355.6mmまで調整できます。

プレビューで画像を調整する（Windows® 98/98SE/Me/2000/XP、Windows NT® 4.0）

プレビューは、低い画質ですばやく画像をスキャンし、確認できる機能です。画像のサムネイルがスキャンエリアに表示され、どのようにスキャンされるのか確認できます。

1 **ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする**

2 **［プレビュー開始］ボタンをクリックする**

全原稿がパソコンにスキャンされると TWAIN ダイアログボックスのスキャンエリアに表示されます。

注意

■ADF（自動原稿送り装置）をお使いの場合は、［ プレビュー開始 ］ボタンをクリックした時点で原稿を排出してしまうため、再度セットしてから[スキャン開始]ボタンをクリックする必要があります。

3 **スキャンされた原稿の一部分を切り取るには、左マウスボタンを使ってスキャンエリアの点線の側面か端をドラッグする**

点線を調整して スキャンしたい部分を囲みます。

4 **必要に応じて TWAIN ダイアログボックスの解像度、色数、明るさの設定を調整する**

5 **［スキャン開始］ボタンをクリックする**

選択された範囲だけが Presto!® PageManager® 画面に表示されます。

6 **Presto!® PageManager® 画面上で画像を調整する**

補足

●［ プレビュー開始 ］ボタンを使用して画像をプレビューし、画像の不要部分を切り取ります。プレビューのとおりでよければ、スキャナ画面から[スキャン開始]ボタンをクリックして画像をスキャンします。



スキャン範囲

WIAドライバを使ってスキャンする（Windows® XP）

本機のドライバはWIA対応です。ドライバにより、TWAINまたはWIA対応の他のアプリケーション（「Presto!® PageManager®」や「Adobe® Photoshop®」など）で、画像を直接スキャンできます。
原稿台ガラスに原稿をセットしてスキャンするときは、以下の手順で操作します。ここでは、「Presto!® PageManager®」でスキャンする場合について説明します。

注意

■あらかじめ、「Presto!® PageManager®」を起動させ、〔ファイル〕メニューの〔TWAIN対応機器の選択...〕で、接続している機器の機種名（WIA-Brother xxxx）を選択しておきます。

1 **ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする**
ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合、複数の原稿をセットすることでまとめてスキャンすることができます。

2 **Presto!® PageManager® 画面から をクリックする**
WIAダイアログボックスが表示されます。詳しくはP.53を参照してください。

3 **給紙方法を選択する**
［フラットベット］を選択した後、「プレビュー」機能を利用してスキャンする範囲を調整することができます。

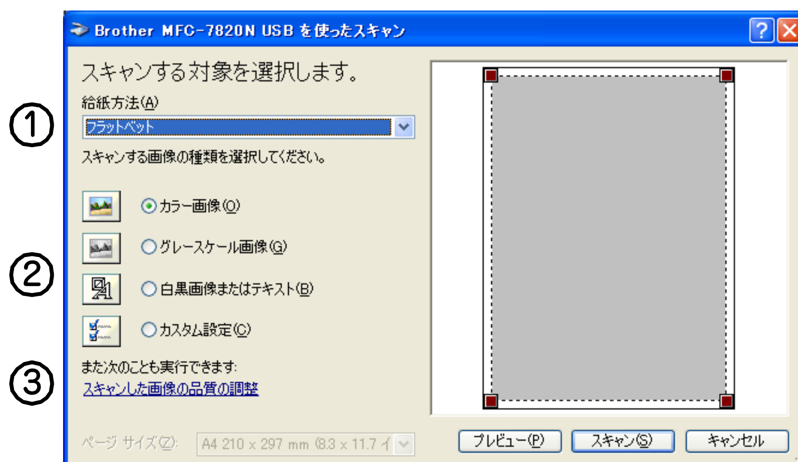
4 **必要に応じてWIAダイアログボックスで以下の項目を設定する**
- 解像度
- 明るさ
- 画像の種類　など

5 **［スキャン］ボタンをクリックする**
スキャンが終了したら［キャンセル］ボタンをクリックしてPresto!® PageManager® 画面に戻ります。

補足

●「Presto!® PageManager®」の操作の詳細については、「Presto!® PageManager® ユーザーズマニュアル」をお読みください。ユーザーズマニュアルは、［スタート］メニューから［すべてのプログラム(プログラム)］－［Presto!® PageManager® 6］－［Presto!® PageManager® 6.10 ユーザーズマニュアル］を選ぶと表示されます。
●ドライバのインストール方法については かんたん設置ガイド「STEP2　パソコンに接続する」を参照してください。
●操作の詳細については、Presto!® PageManager®の電子マニュアル（PDF形式）をご覧ください。

● WIA ダイアログボックスでの設定



①給紙方法

[フラットベッド]は原稿台ガラスからスキャンするとき、[ドキュメントフィーダ]はADF（自動原稿送り装置）からスキャンするときに選択します。

②スキャンする画像の種類を選択します。

③スキャンした画像の品質の調整

ここをクリックすると、[詳細プロパティ]ウィンドウが表示されます。



④明るさ / コントラスト

必要に応じてマウスでつまみを左右にドラッグして、明るさやコントラストを調節してください。

⑤解像度

プルダウンメニューから解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや読取時間は増えますが、画質は向上します。
[100] [150] [200] [300] [400] [500] [600] [1200]の中から選択します。

⑥画像の種類

[カラー画像] [グレースケール画像] [白黒画像またはテキスト]の中から選択します。

補足

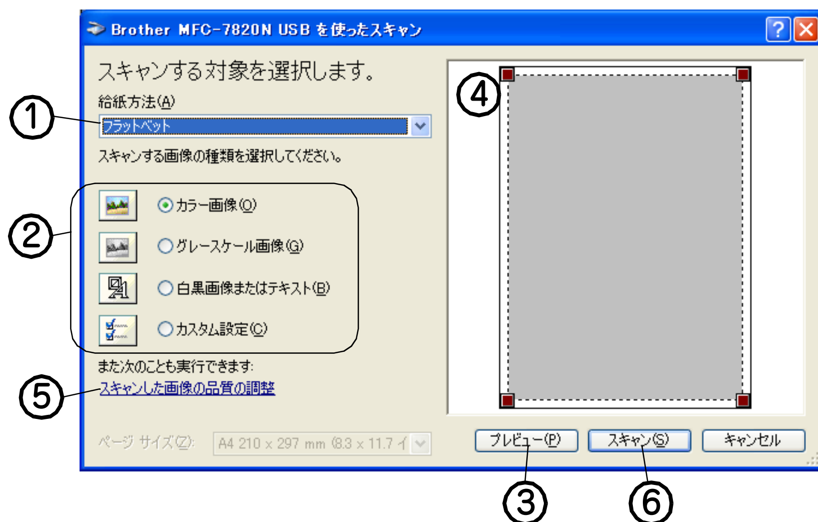
● Windows® XP で、2400/4800/9600dpi の解像度を有効にするときは、「スキャナユーティリティ」を使って設定を変更します。（元に戻すこともできます。）「スキャナユーティリティ」は以下の方法で起動します。

①[スタート]メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］ ― ［Brother］ ― ［(モデル名)］ ― ［スキャナユーティリティ］ の順に選択します。
「スキャナユーティリティ」が起動します。

※アプリケーションによっては、1200dpi以上の解像度でのスキャンに対応していないことがあります。

● プレビューで画像を調整する

プレビューは、低い画質ですばやく画像をスキャンし、確認できる機能です。画像のサムネイルがスキャンエリアに表示され、どのようにスキャンされるのか確認できます。



1 原稿の表側を下にして、原稿台ガラスに置く

2 [給紙方法] のプルダウンメニューから [フラットベッド]（①）を選択する

3 画像の種類を選択する（②）

4 スキャンダイアログボックスの [プレビュー] ボタン（③）をクリックする

原稿全体がパソコンにスキャンされ、ダイアログボックスのスキャンエリアに表示されます。

5 （④）のウィンドウにてマウスの左ボタンを押しながらマウスをドラッグし、取り込みたい部分を指定する

6 詳細設定が必要な場合は、[スキャンした画像の品質の調整]（⑤）をクリックする

詳細プロパティ画面が表示され、「明るさ」「コントラスト」「解像度」「画像の種類」が選択できます。設定が終了したら [OK] を押します。詳細プロパティ画面については P.53 を参照してください。

7 スキャンダイアログボックスの [スキャン] ボタン（⑥）を押す

元画像中、選択された部分だけが取り込まれ、Presto!® PageManager® 画面（あるいはアプリケーションソフトの画面）に表示されます。

Windows®編

3章

リモートセットアップ

注意

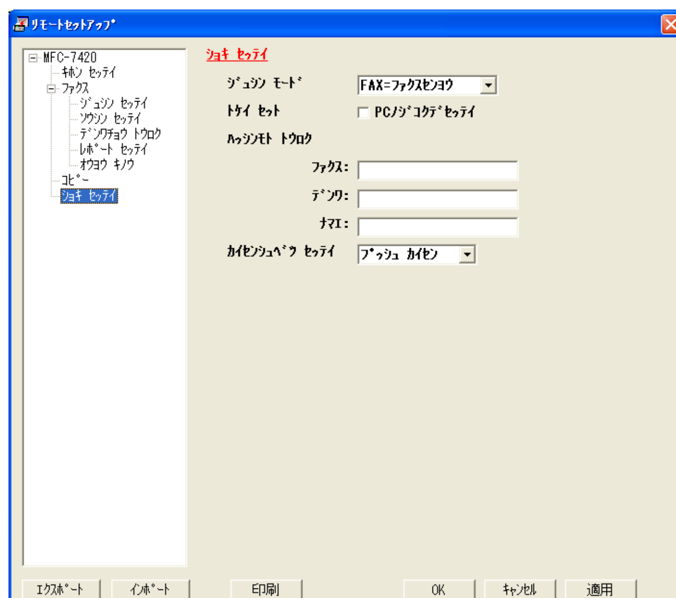
■DCP-7010をお使いの場合は、この機能は使用できません。

リモートセットアップについて

通常、本機に対する機能設定は操作パネル上のナビゲーションキーとダイヤルボタンで行いますが、リモートセットアップを使用すると、本機に対する機能設定をパソコンで簡単に行うことができます。

リモートセットアップを起動する

リモートセットアップを起動するには、［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［モデル名］－［リモートセットアップ］の順に選択します。



リモートセットアップを起動すると、画面の左側に、機能の分類が表示されます。この分類は、機能一覧 のメインメニューに対応しています。詳しくは、ユーザーズガイド「機能一覧」を参照してください。
機能の分類をクリックすると、画面の右側に設定可能な項目が表示されますので、必要に応じて、データを入力したりプルダウンメニューから選択することができます。
起動した直後は、本機に設定されている内容が自動的にパソコンにダウンロードされ、画面上に表示されます。

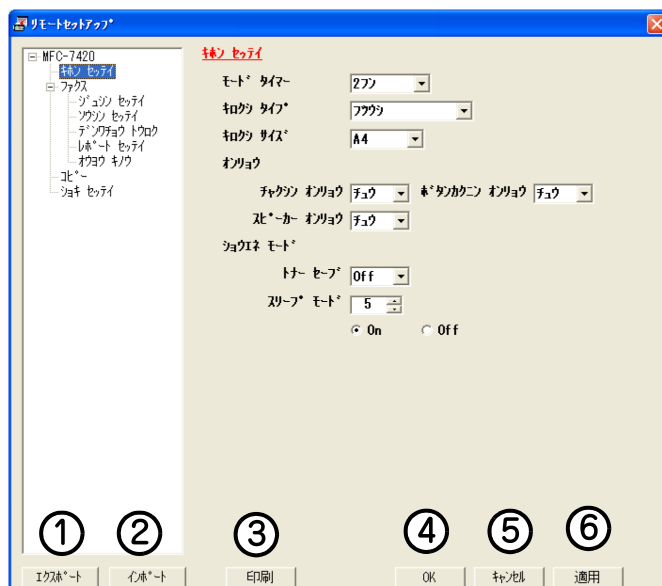
補足

- この章では、MFC-7420の画面を例に説明しています。
- 本機に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。
- リモートセットアップを使用するには、お使いのパソコンに Brother ドライバ ＆ ソフトウェアをインストールする必要があります。インストールのしかたについては、かんたん設置ガイド「STEP2　パソコンに接続する」を参照してください。
- リモートセットアップで設定した内容は、次に変更するまで有効です。
- PC-FAXソフトウェアが起動しているとリモートセットアップは使用できません。
- ネットワークプリンタとして使用されている場合、接続方法によって、リモートセットアップを使用できないときがあります。
- ウィルスバスターなどのセキュリティ保護機能を持つソフトウェアが起動している場合、リモートセットアップ機能が使用できないことがあります。リアルタイム検索機能を「OFF」にするかセキュリティ保護機能を一時的に停止すると使用できるようになることがあります。操作のしかたはお使いのセキュリティ保護ソフトウェアの説明書をご覧ください。

リモートセットアップ設定内容

ボタンの説明

リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。



① エクスポート

現在の設定内容をファイルに保存します。

② インポート

ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③ 印刷

「設定内容リスト」が印刷できます。(ユーザーズガイド「レポート・リストの印刷」と同じリストが印刷できます）ただし、本機に送信されるまで印刷できないため、[適用]をクリックして新しいデータを送信してから、[印刷]をクリックしてください。

④ OK

設定した内容を本機に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、[OK]をクリックします。

⑤ キャンセル

設定した内容を本機に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥ 適用

設定した内容を本機に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

設定できる項目

リモートセットアップで設定できる項目の一覧を以下に示します。

分類	中分類	項目	設定の可否
ショキ　セッテイ	ジュシン　モード	－	○
	トケイ　セット	－	○
	ハッシンモト　トウロク	ファクス/デンワ/ナマエ	○
	カイセンシュベツ　セッテイ	－	○
	トクベツカイセン　タイオウ	－	×
	ナンバー　ディスプレイ	－	×
	ヒョウジ　ゲンゴ	－	×
キホン　セッテイ	モード　タイマー	－	○
	キロクシ　タイプ	－	○
	キロクシ　サイズ	－	○
	オンリョウ	チャクシン　オンリョウ ボタンカクニン　オンリョウ スピーカー　オンリョウ	○ ○ ○
	ショウエネ　モード	トナー　セーブ スリープ　モード	○ ○
	ガメンノ　コントラスト	－	×
	セッテイロック	－	×

分類	中分類	項目	設定の可否
ファクス	ジュシン　セッテイ	ヨビダシ　カイスウ	○
		サイヨビダシ　カイスウ	○
		シンセツ　ジュシン	○
		リモート　ジュシン	○
		ジドウ　シュクショウ	○
		インサツ　ノウド	○
		ポーリング　ジュシン	×
	ソウシン　セッテイ	ゲンコウ　ノウド	×
		ファクス　ガシツ	○
		タイマー　ソウシン	×
		トリマトメ　ソウシン	○
		リアルタイム　ソウシン	○
		ポーリング　ソウシン	×
		ソウフショ	○
		ソウフショ　コメント	○
		カイガイソウシン　モード	×
	デンワチョウ　トウロク	デンワチョウ/ワンタッチ	○
		デンワチョウ/タンシュク	○
		デンワチョウ/グループ	○
	レポート　セッテイ	ソウシン　レポート	○
		ツウシン　カンリ　カンカク	○
	オウヨウ　キノウ	テンソウ/メモリージュシン	○
		アンショウバンゴウ	○
		ファクス　シュツリョク	×
	ツウシン　マチ　カクニン	－	×
	アンシン　ツウシン　モード	－	×
コピー	コピー　ガシツ	－	○
	コントラスト	－	○
レポート　インサツ	ソウシン　レポート	－	×
	キノウアンナイ	－	×
	デンワチョウ　リスト	－	×
	ツウシン　カンリ　レポート	－	×
	セッテイナイヨウ　リスト	－	×
	LANセッテイナイヨウリスト（※）	－	×
	チャクシンリレキ　リスト	－	×
	ゴチュウモン　シート	－	×

※：MFC-7820Nのみ対応

分類	中分類	項目	設定の可否
LAN（※）	TCP／IP　セッテイ	IP　シュトク　ホウホウ	○
		IP　アドレス	○
		サブネット　マスク	○
		ゲートウエイ	○
		ノード　メイ	○
		WINS　セッテイ	○
		WINS　サーバ	○
		DNS　サーバ	○
		APIPA	○
	ソノタ　セッテイ	イーサネット	○
	LANセッテイ　リセット	－	×
セイヒン　ジョウホウ	シリアル　No.	－	×
	インサツマイスウ　ヒョウジ	－	×
	ドラム　ジュミョウ	－	×

※：LANの設定は、MFC-7820Nのみの機能です。

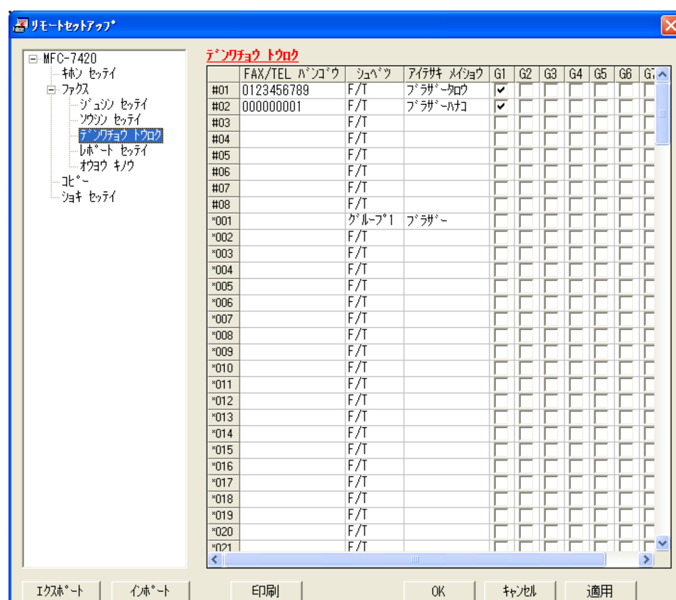
補足

●各項目の内容と選択項目については、ユーザーズガイド「機能一覧」を参照してください。

Windows®編
Macintosh®編
本書の使い方・目次
プリンタ
スキャナ
リモートセットアップ
PC-FAXを使用する
その他の便利な使い方（ControlCenter2.0）
付録

電話帳登録をする

リモートセットアップの操作の例として、電話帳登録をする場合について説明します。
画面の左側の機能分類から「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾄｳﾛｸ」をクリックすると、次の画面が表示されます。



この画面で、電話番号と相手先名称を登録することができます。

- ワンタッチダイヤル：最大8件（1〜8）・FAX-2810をお使いの場合は最大20件（01〜20）
- 短縮ダイヤル：最大200件（001〜200）

電話番号は20桁まで登録できます（カッコは使用できません）。
また、相手先名称は15桁まで入力できます。

● 電話帳に短縮ダイヤルを登録する

相手先の電話番号（ファクス番号）と名称を、3桁の短縮番号（最大200件）に登録します。

1 左側から「デンワチョウ　トウロク」を選ぶ

2 登録する短縮番号の行にある「FAX/TEL バンゴウ」に電話またはファクス番号を入力する

3 種別で「F/T」を選ぶ

4 「アイテサキ　メイショウ」に相手先の名前を入力する

5 グループダイヤルに登録する場合は、登録先のグループ番号のチェックボックスを ON にする

例）グループ 3 に登録する場合は、「G3」を ON にします。

6 [OK] をクリックする

- 設定した内容が本機に送信され、リモートセットアップが終了します。

● 電話帳にグループダイヤルを登録する

複数の送信先をグループとして指定しておくと、一度の操作でグループに登録された相手先にファクスを送ることができます。グループは8つまで登録できます。



左側から「デンワチョウ　トウロク」を選ぶ

電話帳登録の画面が表示されます。



種別でグループを選ぶ

グループ番号は「1 ～ 8」から選びます。
例）ここでは「グループ 2」を選びます。



「アイテサキ　メイショウ」にグループ名を入力する



グループに登録するメンバーのグループ番号のチェックボックスを ON にする

例）グループ 2 に登録する場合は、「G2」を ON にします。



［適用］をクリックする

- グループダイヤルが登録されます。

Windows®編

4章

PC-FAX

注意

■DCP-7010をお使いの場合は、この機能は使用できません。

PC-FAXを使用する前に

PC-FAX を利用すると、パソコン上のアプリケーションで作成した印刷データをファクスとして送信することができます。また、送付書を添付して送付することもできます。
あらかじめ、PC-FAX のアドレス帳に相手先を登録しておくことで、ファクスの宛先として設定できます。P.70 を参照してください。
ファクススタイル画面とシンプルスタイル画面のどちらかを選択することができます。P.65 を参照してください。

補足

- PC-FAXは、モノクロのみ対応しています。
- 送信を行う前に個人情報、アドレス帳を設定しておくと便利です。
- Windows® 2000/XPをお使いの方はアドミニストレータ（Administrator）権限で使用してください。

個人情報を設定する

ファクスのヘッダーと送付書に使用される個人情報を設定します。
設定は、[Brother PC-FAX設定]ダイアログボックスの[個人情報]タブで行います。

1 **[スタート] メニューから、[すべてのプログラム (プログラム)] - [Brother] - [(モデル名)] - [PC-FAX 設定] の順に選択する**

2 **個人情報を入力する**

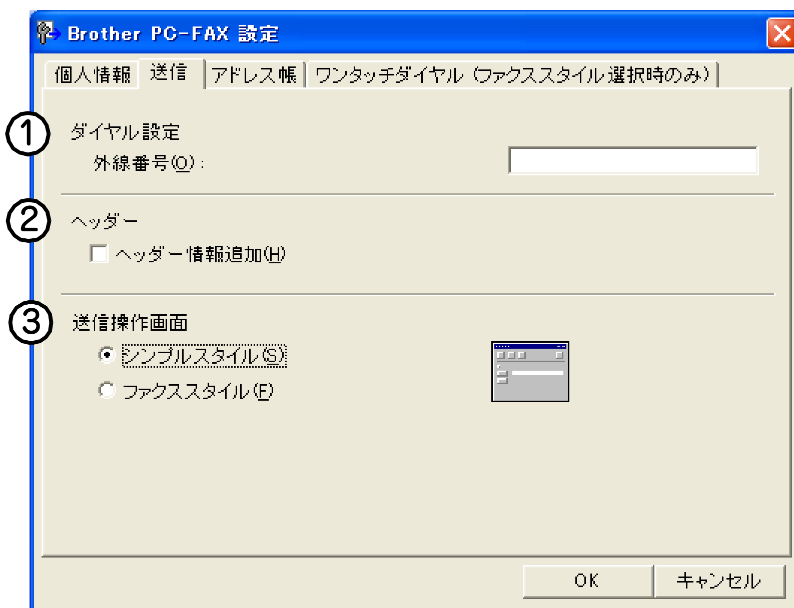
3 **[OK] をクリックする**

個人情報が保存されます。

Windows®編
Macintosh®編
本書の使い方・目次
プリンタ
スキャナ
リモートセットアップ
PC-FAXを使用する
その他の便利な使い方(ControlCenter2.0)
付録

送信の設定

ファクス送信に関する設定を行います。
設定は、［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［送信］タブで行います。



①ダイヤル設定

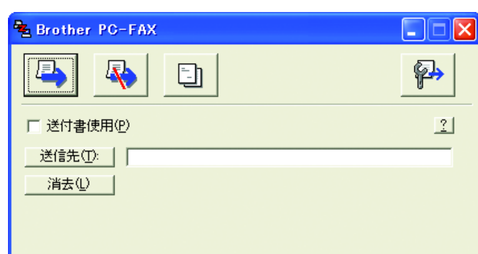
外線への接続に必要な番号を入力します。この番号は、PBX電話システムで必要になる場合があります。
電話機を単独で使用している回線へ接続する場合、入力する必要はありません。

②ヘッダー

送信するファクスの先頭にヘッダー情報を追加する場合は、このチェックボックスをチェックします。

③送信操作画面

［シンプルスタイル］か［ファクススタイル］のどちらかを選択できます。



＜シンプルスタイル＞



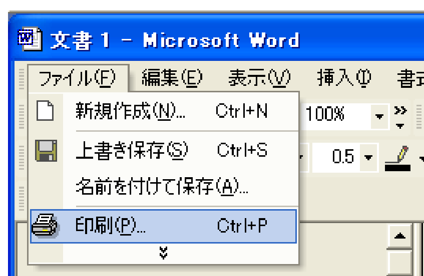
＜ファクススタイル＞

ファクスを送信する

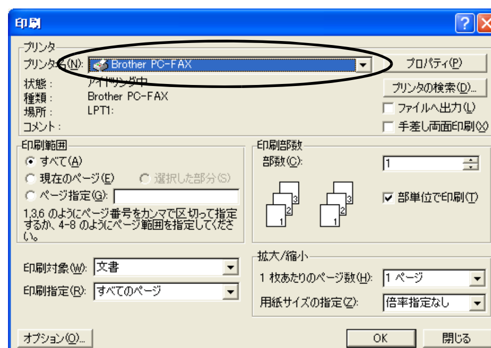
ファクススタイル画面を使用してファクス送信する

1 パソコン上のアプリケーションでファイルを作成する

2 ［ファイル］メニューから［印刷］を選択する



3 プリンタ名の▼から [Brother PC-FAX] を選択して、[OK] をクリックする



4 以下のいずれかの方法でファクス番号を入力する

- ダイヤルパッドをクリックして番号を入力する。
- 10個のワンタッチダイヤルボタンのいずれかをクリックする。
- ［アドレス帳］ボタンをクリックし、アドレス帳から送付先を選択する。
- OutlookExpressのアドレス帳のデータを利用することもできます。P.69 を参照してください。



5 ［送信］をクリックする

ファクス送信が開始されます。

補足

●ファクススタイル画面を使用してファクス送信する場合は、［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［送信］タブで「ファクススタイル」を選択しておく必要があります。

●ファクススタイル画面のボタンについて以下に説明します。



①送付書使用
　ファクスに送付書とコメントを付けて送信する場合にクリックします。

②送付書の作成
　送付書の内容を入力したり変更する場合にクリックします。P.78 を参照してください。

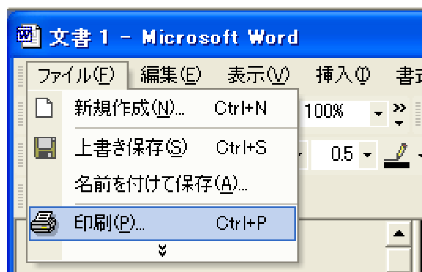
③消去
　ファクス番号を間違って入力したときにクリックします。

④再ダイヤル
　ファクスを再送する場合にクリックします。[再ダイヤル]ボタンを押すたびに最新のものからさかのぼって5件表示されます。再送したいファクス番号が表示されたら、[送信]ボタンをクリックします。

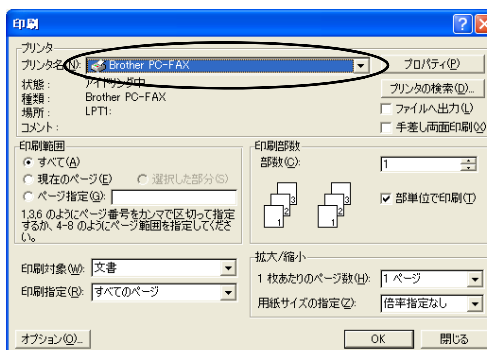
シンプルスタイル画面を使用してファクス送信する

1 パソコン上のアプリケーションでファイルを作成する

2 ［ファイル］メニューから［印刷］を選択する

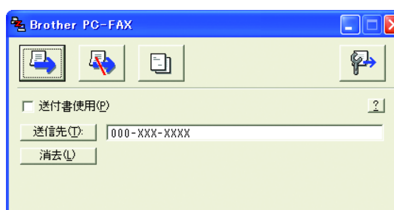


3 プリンタ名の▼から [Brother PC-FAX] を選択して、[OK] をクリックする



4 ［送信先］に、相手のファクス番号を入力する

- 相手のファクス番号は、［送信先］ボタンをクリックしてアドレス帳から選択することもできます。
- OutlookExpressのアドレス帳のデータを利用することもできます。P.69 を参照してください。



5 送付書とコメントを付けてファクスを送信する場合は、［送付書使用］の設定を選択する

送付書の作成についてはP.78 を参照してください。

6 をクリックする

ファクス送信が開始されます。

補足

- シンプルスタイル画面を使用してファクス送信する場合は、［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［送信］タブで「シンプルスタイル」を選択しておく必要があります。
- 相手のファクス番号は、［送信先］ボタンをクリックしてアドレス帳から選択することもできます。
- ファクス番号を間違って入力したときには、［消去］ボタンをクリックします。
- をクリックすると、送付書の内容を入力したり変更することができます。

アドレス帳を利用する

アドレス帳を設定する

相手先のファクス番号をPC-FAXアドレス帳に登録しておくと、送信先を簡単に指定できます。ここでは、使用するアドレス帳を設定します。

補足

●「Brother　PC-FAX アドレス帳」をご利用の場合は、あらかじめアドレス帳を作成しておく必要があります。P.70 を参照してください。

設定は、[Brother PC-FAX設定]ダイアログボックスの[アドレス帳]タブで行います。

1 **[スタート] メニューから、[すべてのプログラム (プログラム)] - [Brother] - [(モデル名)] - [PC-FAX 設定] の順に選択する**

「PC-FAX 設定」の画面が表示されます。

2 **[アドレス帳] タブをクリックし、アドレス帳に関する設定をする**

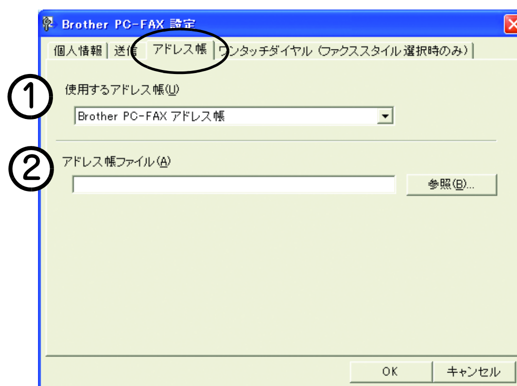
①使用するアドレス帳

送信先を設定したり、ワンタッチダイヤルの設定をするときに使用するアドレス帳を選びます。

通常は「BrotherPC-FAX アドレス帳」を選びますが、OutlookExpress のアドレス帳を利用する場合は、「OutlookExpress アドレス帳」を選びます。

②アドレス帳ファイル

ファイルのパスと名前を入力するか、[参照] をクリックしてファイルを選びます。



3 **[OK] をクリックする**

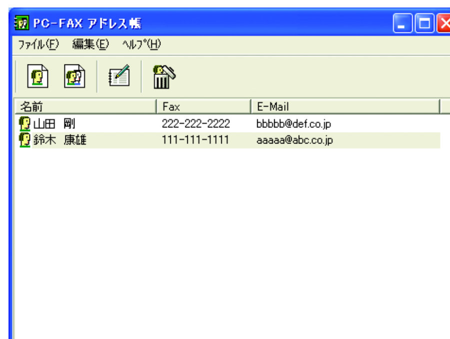
PC-FAX で使用するアドレス帳が設定されます。

アドレス帳に相手先を登録する

相手先の登録は、[PC-FAXアドレス帳]ダイアログボックスで行います。

1 **[スタート]メニューから、[すべてのプログラム(プログラム)] - [Brother] - [(モデル名)] - [PC-FAX アドレス帳]の順に選択する**

右の画面が表示されます。



2 **をクリックする**

右の画面が表示されます。

PC-FAX アドレス帳 メンバー設定
名前(N)：　敬称(T)：
会社名(O)：
部署(D)：　役職(J)：
国/地域(R)：　郵便番号(Z)：
都道府県(V)：　市町村(C)：
番地(S)：
勤務先電話番号(B)：　自宅電話番号(H)：
ファクス(F)：　携帯電話(P)：
E-Mail(E)：
MFC E-Mail アドレス(M)：
決定　キャンセル

3 **メンバーの情報を入力する**

[名前]の入力は必須です。

PC-FAX アドレス帳 メンバー設定
名前(N)：　敬称(T)：
会社名(O)：
部署(D)：　役職(J)：
国/地域(R)：　郵便番号(Z)：
都道府県(V)：　市町村(C)：
番地(S)：
勤務先電話番号(B)：　自宅電話番号(H)：
ファクス(F)：　携帯電話(P)：
E-Mail(E)：
MFC E-Mail アドレス(M)：
決定　キャンセル

4 **[決定]をクリックする**

メンバーの情報が保存されます。

補足

- 登録情報を追加、編集、削除する場合も、[PC-FAXアドレス帳]ダイアログボックスで行います。
- アドレス帳には3000件までのデータを登録することが可能です。

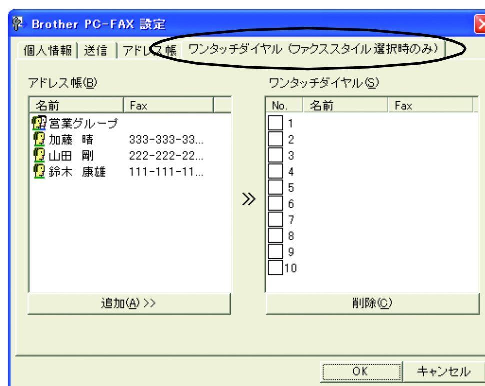
Windows®編
Macintosh®編
本書の使い方・目次
プリンタ
スキャナ
リモートセットアップ
PC-FAXを使用する
その他の便利な使い方(ControlCenter2.0)
付録

ワンタッチダイヤルに相手先を登録する

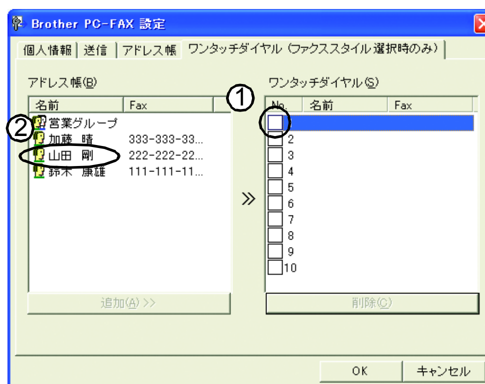
メンバーまたはグループを10個のワンタッチダイヤルボタンに登録できます。
登録しておくと、ワンタッチダイヤルボタン（1から10のいずれか）を押すだけで、ワンタッチで送信先を指定することができます。

1 [スタート] メニューから、[すべてのプログラム (プログラム)] - [Brother] - [(モデル名)] - [PC-FAX 設定] の順に選択する

2 [Brother PC-FAX 設定] ダイアログボックスの [ワンタッチダイヤル] タブをクリックする



3 [ワンタッチダイヤル] ボックスの番号をクリックする（①）
続けて、[アドレス帳] ボックスから、この番号に登録するメンバーまたはグループをクリックする（②）



4 [追加 (A)>>] をクリックする

登録したいワンタッチダイヤルについて、手順 3、4 の操作を繰り返します。

5 [OK] をクリックする

ワンタッチダイヤルの設定がアドレス帳に保存されます。

登録した相手先をワンタッチダイヤルから削除する

1 ［ワンタッチダイヤル］ボックスから、削除する相手先またはグループをクリックする

2 ［削除］をクリックする

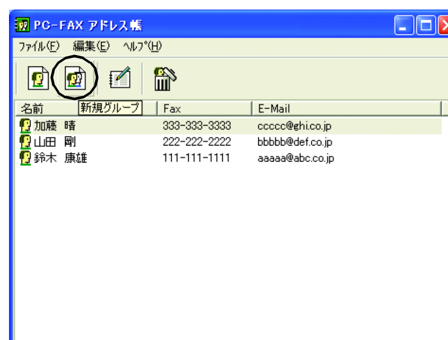
補足

●ワンタッチダイヤルを使用するには、〔送信〕ダブの〔送信操作画面〕で「ファクススタイル」を選択する必要があります。

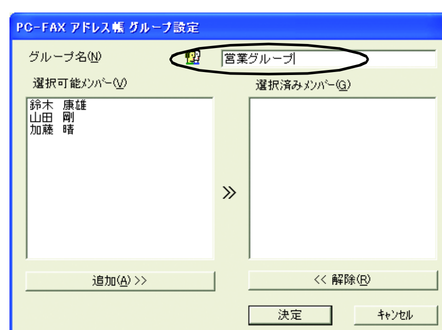
同報送信用グループダイヤルに送信先メンバーを登録する

同一の原稿を複数の相手に繰り返し送信する場合は、複数のメンバーをグループにまとめることができます。

1 **[PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで、 をクリックする**

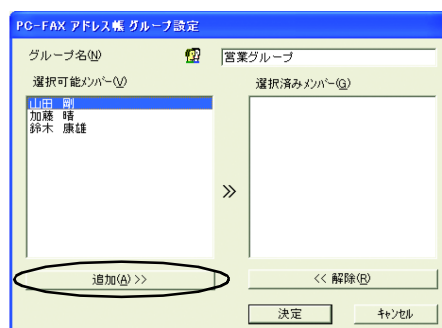


2 **[グループ名] にグループ名を入力する**



3 **[選択可能メンバー] ボックスで、グループに追加するメンバーを選択してから、[追加 (A)>>] をクリックする**

追加したメンバーは、[選択済みメンバー] ボックスに一覧表示されます。



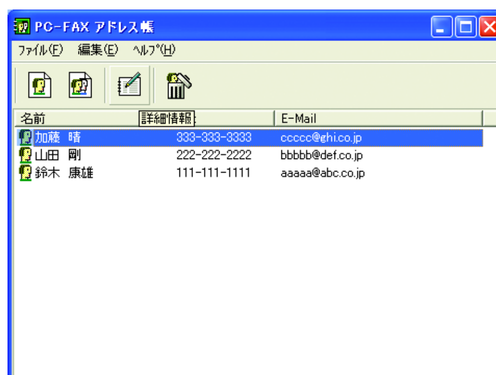
4 **メンバーの追加後、[決定] をクリックする**

補足

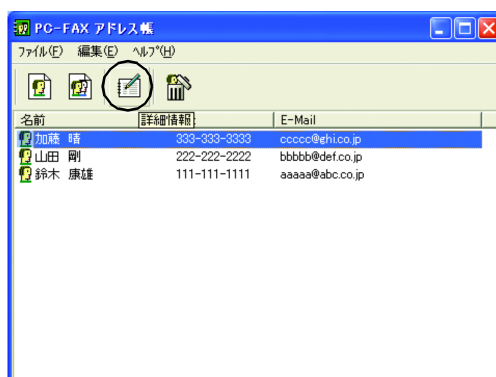
- 1 つのグループダイヤルに最大 50 件までメンバーを登録できます。 また、 グループダイヤルは最大 256 個まで登録できます。
- 同報送信は、 1回の操作で1つのグループダイヤルのみ選択することができます。

アドレス帳の相手先またはグループ情報を修正する

1 [PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで、編集する相手先またはグループを選択する



2 をクリックする



3 相手先またはグループ情報を編集する

PC-FAX アドレス帳 メンバー設定

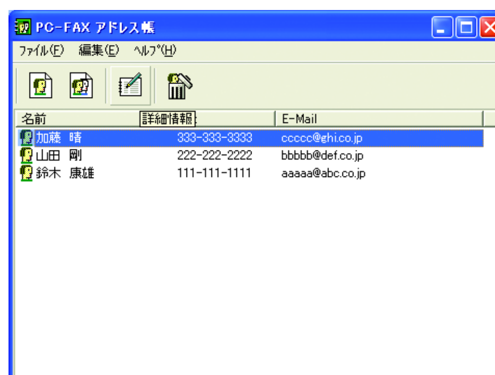
名前(N)：　敬称(T)：
会社名(O)：
部署(D)：　役職(J)：
国/地域(R)：　郵便番号(Z)：
都道府県(V)：　市町村(C)：
番地(S)：
勤務先電話番号(B)：　自宅電話番号(H)：
ファクス(F)：　携帯電話(P)：
E-Mail(E)：
MFC E-Mail アドレス(M)：
決定　キャンセル

4 [決定] をクリックする

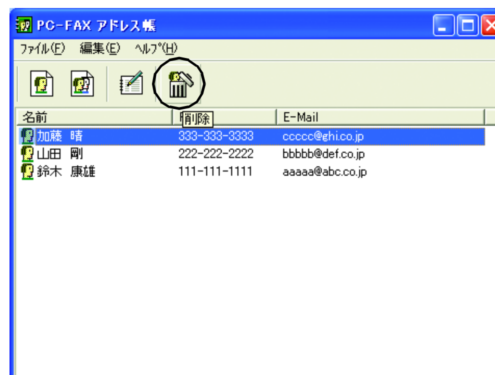
変更した相手先またはグループ情報が保存されます。

アドレス帳の相手先またはグループを削除する

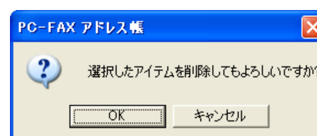
1 [PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで、削除する相手先またはグループを選択する



2  をクリックする



3 [OK] をクリックする



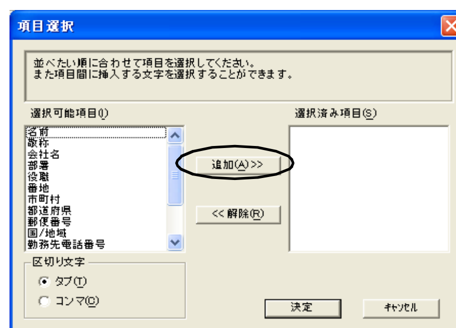
アドレス帳をエクスポートする

アドレス帳は、CSV 形式のファイルにエクスポートすることができます。また、選択されたメンバーの vCard（電子名刺）を作成し、送信者のすべての送信電子メールに添付することもできます。

1 **[PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで、[ファイル] - [エクスポート] - [Text] の順にクリックする**

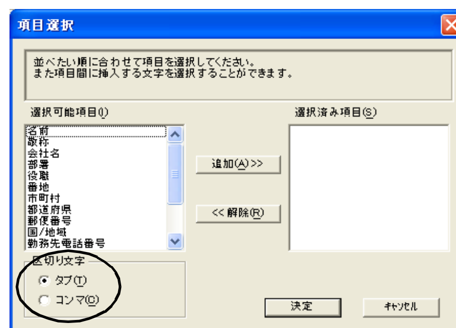
［vCard］を選択した場合は、手順 5 に進みます。

2 **エクスポートする項目を選んで、[追加 >>] をクリックする**



3 **[区切り文字] で [タブ] または [コンマ] を選択する**

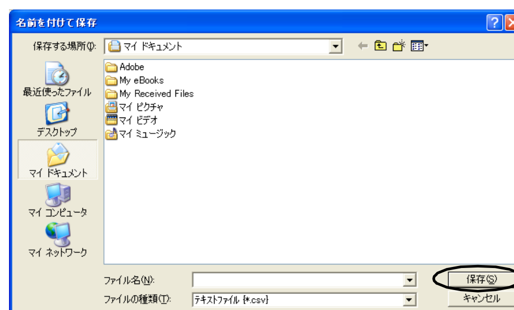
この設定により、エクスポート時に各項目の間にタブかコンマが挿入されます。



4 **[決定] をクリックする**

データがエクスポートされます。

5 **ファイル名を入力してから、[保存] をクリックする**



補足

- アドレス帳をエクスポートすることにより、他のアプリケーションのアドレス帳として使用することができます。
- 手順1で[vCard]を選択した場合は手順5に進み、［ファイルの種類］は[vCard(＊.vcf)]になります。
- エクスポートする項目を選択する場合は、並べたい順番に選択してください。
- vCard（電子名刺）には、送信者の連絡先情報が格納されています。
- vCardを作成する場合、メンバーを最初に選択しなければなりません。

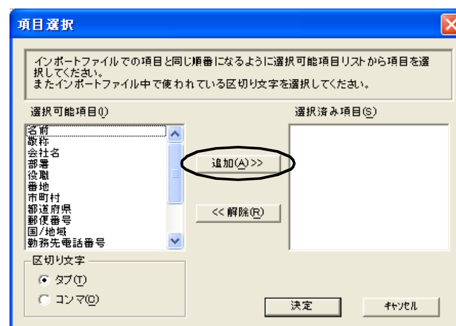
アドレス帳にインポートする

CSV形式のファイルまたはvcf形式のファイル（vCards：電子名刺）を、アドレス帳にインポートできます。

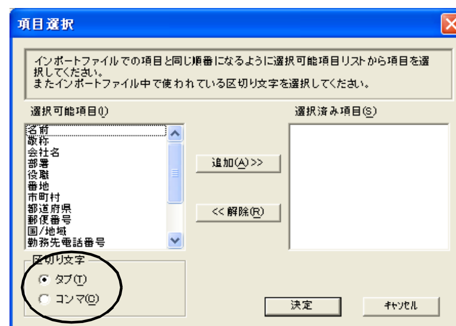
1 **PC-FAX アドレス帳の画面で、[ファイル] - [インポート] - [Text] の順にクリックする**

[vCard] を選択した場合は、手順 5 に進みます。

2 **[選択可能項目] 欄からインポートする項目を選択してから、[追加 >>] をクリックする**



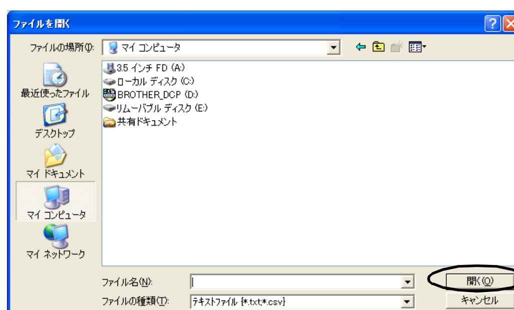
3 **インポートするファイル形式により、[区切り文字] で [タブ] または [コンマ] を選択する**



4 **[決定] をクリックする**

データがインポートされます。

5 **ファイル名を入力して、[開く] をクリックする**

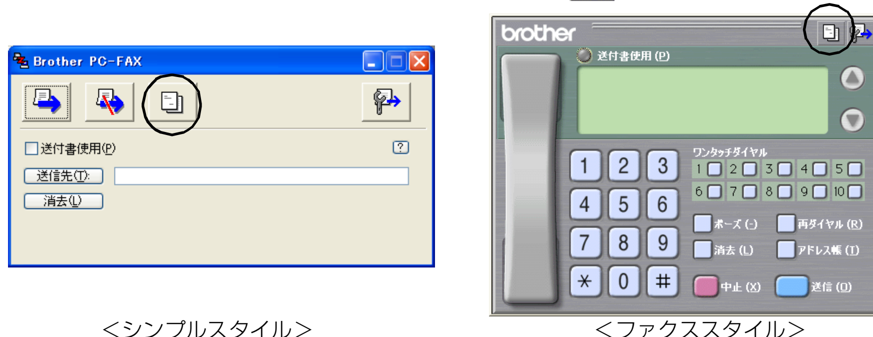


補足

- 手順1で[vCard]を選択した場合は手順5に進み、[ファイルの種類]は[vCard(＊.vcf)]になります。
- インポートする項目を選択する場合は、元のファイル項目の並び順に合わせて選択してください。

送付書を作成する

ファクスを送信する画面（シンプルスタイルまたはファクススタイル）で をクリックすると、以下の画面が表示されます。



<シンプルスタイル>　<ファクススタイル>

Brother PC-FAX Cover Page Setup
送付書使用(V)
① 送信先
会社名(C):
部署名(D):
名前(N):
② 送信元
会社名(O):
部署名(P):
名前(M):
住所1(1):
住所2(S):
TEL(T):
FAX(X):
E-Mail(E):
③ コメント　消去(L)
④ フォーム
タイプ1(Y)　タイプ2(Z)
挿入BMPファイル(I)　参照(B)...
ファイル名　Cvrpage.bmp
位置　左寄せ(F)　中央(R)　右寄せ(H)　壁紙(W)
送付書をページ数に加える(G)
プレビュー(J)...　デフォルト値(U)　決定(K)　キャンセル(A)

①送信先

送信先の情報を入力します。

②送信元

送信元の情報を入力します。

③コメント

送付書に追加するコメントを入力します。

④フォーム

送付書のスタイルを選択します。

挿入 BMP ファイル

会社のロゴなどのビットマップファイルを送付書に挿入する場合にチェックします。
[参照]ボタンをクリックしてBMPファイルを選択してから、ビットマップファイルの配置を選択します。

送付書をページ数に加える

チェックボックスをチェックすると、送付書がファクスの送付枚数に含まれます。チェックを外すと、送付書は送付枚数に含まれません。

補足

- 複数の相手先にファクスを送信する場合、受信者情報は送付書に印刷されません。
- 個人情報が設定されていれば、送信元の情報は自動的に引用されます。

ファクスを直接パソコンに取り込むための設定

注意

■FAX-2810をお使いの場合は、この機能は使用できません。

本機の設定をする

PC-FAX受信を起動する前に、本機の設定をする必要があります。◇ユーザーズガイド「パソコンでファクスを受信する」を参照して設定してください。

[PC-FAX受信]を起動する

1 **スタートメニューの、[すべてのプログラム(プログラム)] - [Brother] - [(モデル名)] - [PC-FAX受信]の順で選択する**

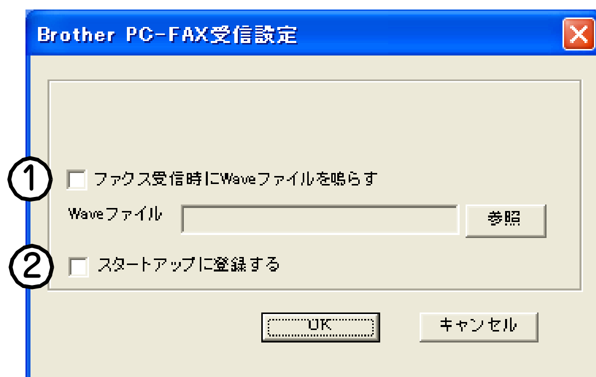
タスクバー上にPC-FAXのアイコン 10:40 が表示されます。

Brother PC-FAX受信の設定をする

1 **タスクバー上のPC-FAXアイコン 10:40 を右クリックし、「受信設定」をクリックする**

「Brother PC-FAX受信設定」ダイアログが表れます。

● Brother PC-FAX 受信設定 ダイアログ



①ファクス受信時にWaveファイルを鳴らす

ファクス受信時にWaveファイルを鳴らす場合はチェックします。

②スタートアップに登録する

チェックすると、パソコンを起動する際に自動的にPC-FAX受信が起動されます。

補足

●受信FAXはMy Documents¥My PageManager¥faxesフォルダに保存されます。(My Documentsより上のフォルダ構成はご使用のパソコンにより異なります。)

●Windows NT® 4.0をお使いの方は、PC-FAX受信設定ダイアログに受信FAXを保存するフォルダを指定する画面が表示されます。任意のフォルダに受信FAXを保存することができます。

●PC-FAXソフトウェア起動中はリモートセットアップは使用できません。

新規PC-FAX受信したメッセージを確認する

PC-FAXを受信するごとに、青と赤のアイコン がタスクバー上で点滅します。赤のアイコンは受信後も表示されます。

1 **をダブルクリックする**

Presto!® Page Manager® が起動します。

2 フォルダ「Faxes」を開く

3 新規のファクスをダブルクリックする

新規のファクスが開き、それを見ることができます。

補足

●受信日時がファイル名として表示されます。

●Windows NT® 4.0 をお使いの方は、Presto!® Page Manager® がインストールされませんので、上記操作を行っても PC-FAX受信メッセージは表示されません。
PC-FAX機能で受信したデータは、PC-FAX受信設定ダイアログ内で保存先に指定したフォルダに保存されます。このフォルダ内の受信データは、Windows® 付属のImagingなどのViewerソフトで確認することができます。

Windows®編

5章

その他の便利な使い方（ControlCenter2.0）

注意

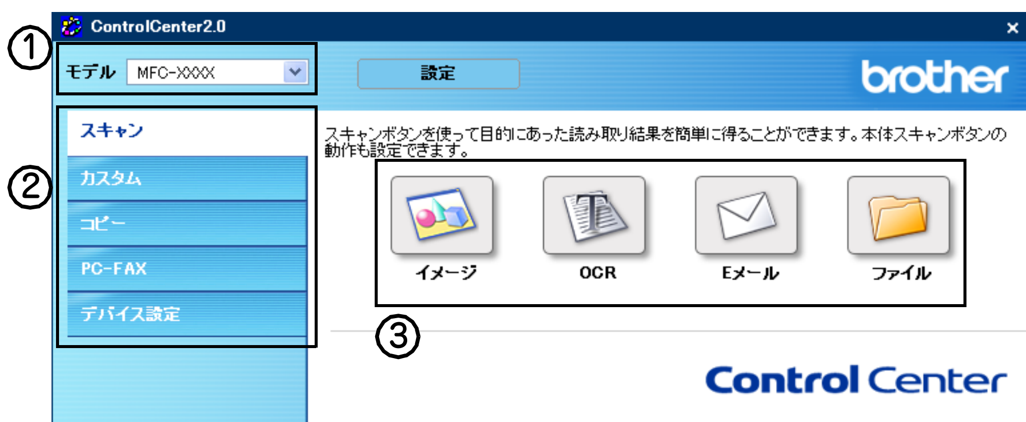
■FAX-2810をお使いの場合は、この機能は使用できません。

ControlCenter2.0とは

本機を設置したときにインストールされるソフトウェアのひとつで、本機が持つスキャナ、PC-FAXなどの機能の入り口の役割を持っています。

ControlCenter2.0の基本操作

ControlCenter2.0では、本機で利用できるさまざまな機能をボタンをクリックするだけで呼び出せます。
ControlCenter2.0の画面が表示されたら、以下の手順で機能を選択します。



①モデル名を選択する

ネットワーク接続などで複数の機器が接続されているときは、操作するモデル名を選択します。

②機能タブをクリックする

スキャン、PC-FAXなど機能の種類を選択します。
お使いのモデルによって表示されるタブの数は変わります。

③使用する機能のボタンをクリックする

機能タブを選んで表示されるボタンから使用したい項目を選択します。設定されたソフトウェアや設定画面が起動し、機能が実行されます。
お使いのモデルによって表示されるボタンの数は変わります。

補足

- この章では、MFC-7820Nの画面を例に説明しています。
- ［設定］をクリックして表示されるメニューを使用すると、タブの表示内容に関係なく各項目の設定画面を表示できます。

使用できる機能

ControlCenter2.0画面の左側には、機能の種類別にタブが表示されます。それぞれのタブでできることは以下のとおりです。



①スキャン

使用する目的に応じて原稿をスキャンします。画像データとして保存したり、テキストデータを抜き出したり、E メールにデータを添付することができます。P.85 を参照してください。

②カスタム

よく使用する設定やソフトウェアを登録して、クリックするだけでスキャンできます。よく使う設定を4 つまで登録できます。P.87 を参照してください。

③コピー

原稿をコピーします。コピー時の設定を4つまで登録できます。P.88 を参照してください。

④ PC-FAX（MFC-7420/MFC-7820N のみ）

スキャンしたデータを本機を使用してファクス送信できます。ファクスを受信して、内容を確認することもできます。P.89 を参照してください。

⑤デバイス設定（MFC-7420/MFC-7820N のみ）

リモートセットアップを使って本機の設定を確認できます。P.90 を参照してください。

補足

- ［設定］をクリックして表示されるメニューを使用すると、タブの表示内容に関係なく各項目の設定画面を表示できます。
- Windows NT® をお使いの方は、ControlCenter2.0 から PC-FAX を起動することができません。［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］-［Brother］-［(モデル名)］-［PC-FAX 設定］、［PC-FAX アドレス帳］、または［PC-FAX受信］を選択します。

ControlCenter2.0を起動する



［スタート］メニューから［すべてのプログラム (プログラム)］-［Brother］-［(モデル名)］-［ControlCenter2.0］を選択する

ControlCenter2.0 のウィンドウが開き、タスクトレイに が表示されます。

起動時の動作を設定する

パソコンを起動したとき、ControlCenter2.0 も同時に起動させることができます。



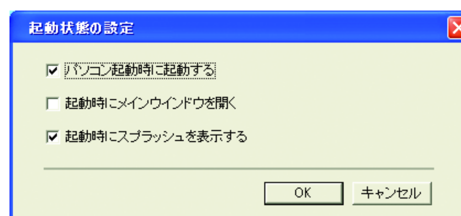
タスクトレイの を右クリックし、［起動状態の設定］を選択する

「起動状態の設定」ダイアログボックスが表示されます。



起動時の動作を選択する

- パソコン起動時に起動する：
  ControlCenter2.0 が起動し、タスクトレイで待機します。
- 起動時にメインウィンドウを開く：
  ControlCenter2.0 が起動し、メインウィンドウを開きます。
- 起動時にスプラッシュを表示する：
  起動時にスプラッシュ画面を表示します。

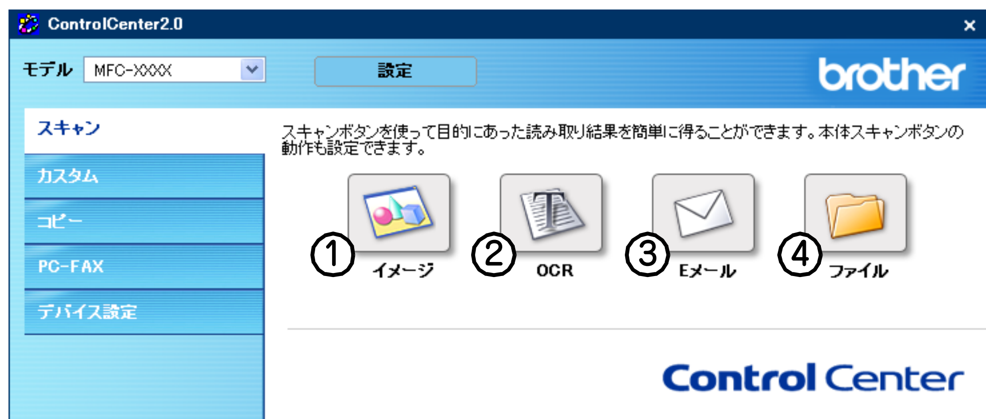




［OK］をクリックする

スキャン

使用する目的に応じて、データをスキャンします。本機のスキャンボタンの動作も設定できます。



①イメージ

原稿をスキャンして、任意のアプリケーションで開きます。

② OCR

文字の入った原稿をスキャンして、パソコンで編集できる文字データ（テキストデータ）に変換します。

③ E メール

スキャンした原稿を添付ファイルにして、メールの送信画面を起動します。

④ファイル

原稿をスキャンして、すぐにパソコンの指定したフォルダに保存します。
「Eメール」、「ファイル」の場合、ファイル形式を選択することができます。
ファイル形式－保存したいファイル形式をファイル形式のプルダウンメニューから選択することができます。

- Windows® ビットマップ（*.BMP）
- JPEG（*.JPG）
- TIFF－非圧縮（*.TIF）
- TIFF－圧縮（*.TIF）
- TIFFマルチページ－非圧縮（*.TIF）
- TIFFマルチページ－圧縮（*.TIF）
- ポータブルネットワークグラフィックPNG（*.PNG）
- PDF（*.PDF）

スキャンの設定を変更する

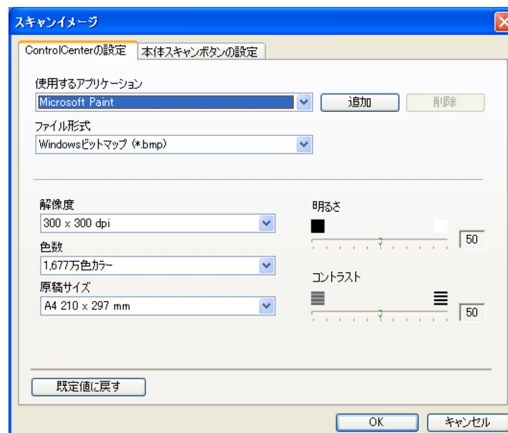
起動するアプリケーションやスキャン時の設定は、以下の手順で変更できます。

1 各ボタンを右クリックして表示されるメニューから［設定］を選択する

2 ［ControlCenter の設定］タブをクリックし、内容を設定する

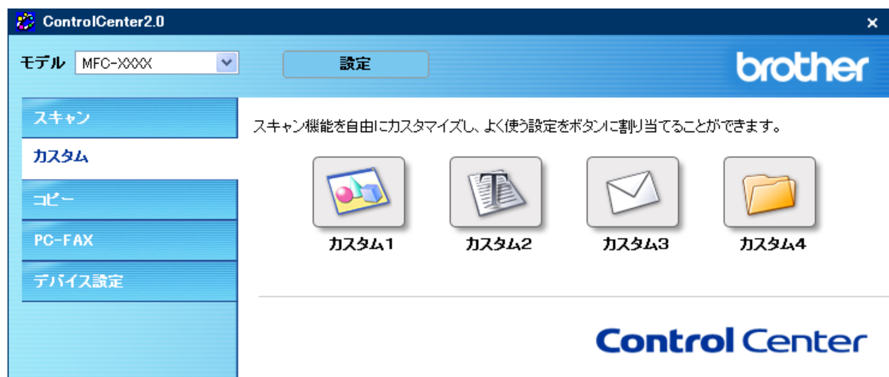
［本体スキャンボタンの設定］タブをクリックすると、本機のスキャンボタンからスキャンする動作を設定できます。

例）「イメージ」の場合



カスタム

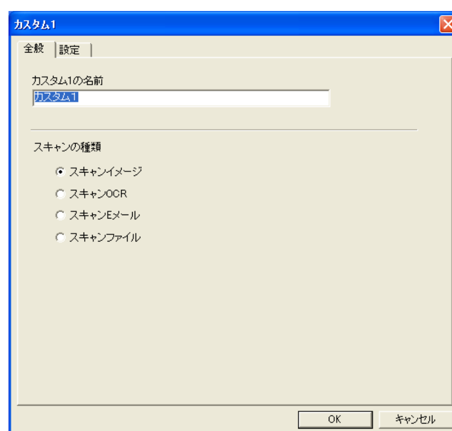
よく使用する設定やソフトウェアを登録して、クリックするだけでスキャンできます。よく使う設定を4 つまで登録できます。



よく使う設定を登録する

1 **ボタンを右クリックして［設定］を選択する**

「カスタム」ダイアログボックスが表示されます。



2 **「カスタムの名前」に名前を入力する**

3 **スキャンの種類を選択する**

スキャンの種類は「イメージ」「OCR」「E メール」「ファイル」から選びます。

4 **「設定」タブで他の項目を必要に応じて設定する**

5 **［OK］をクリックする**

設定した内容で登録されます。

スキャンを実行する

1 **原稿をセットして設定したボタンをクリックする**

設定に従ってスキャンが実行されます。

コピー

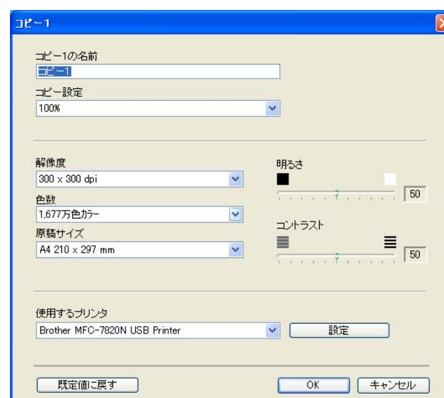
原稿をコピーします。コピー時の設定を4つまで登録できます。



コピーの設定を登録する

1 ボタンを右クリックして［設定］を選択する

「コピー」ダイアログボックスが表示されます。



2 「コピーの名前」に名前を入力する

3 「コピー設定」を選択する

「コピー設定」は、「用紙サイズに合わせる」または「100%」から選びます。

4 他の項目を必要に応じて設定する

5 ［OK］をクリックする

設定した内容で登録されます。

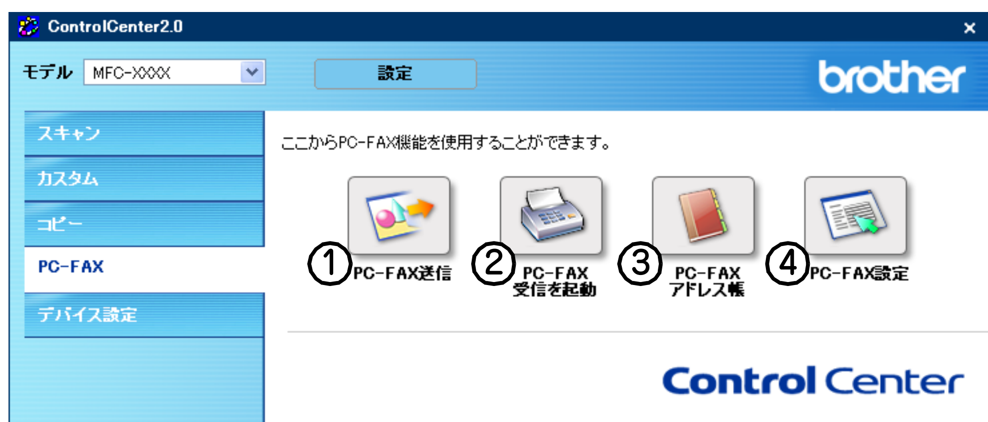
コピーを実行する

1 原稿をセットして設定したボタンをクリックする

設定に従ってスキャンが実行されます。

PC-FAX

スキャンしたデータを本機を使用してファクス送信できます。ファクスを受信して、パソコンで内容を確認することもできます。



補足
●PC-FAX機能は、MFC-7420/MFC-7820Nのみ対応しています。

① PC-FAX 送信

スキャンしたデータをPC-FAX送信します。
右クリックでスキャンするデータの設定ができます。
PC-FAX 送信の操作については、P.66 または P.68 を参照してください。

② PC-FAX 受信を起動

ファクスをパソコンで受信するときにクリックします。ファクスを受信すると、ボタンが に変わります。

PC-FAX 受信の操作については、P.79 を参照してください。

Windows NT® 4.0をお使いの方は、ControlCenter2.0では「PC-FAX受信を起動」が表示されません。PC-FAX受信設定については P.79 を参照してください。

③ PC-FAX アドレス帳

PC-FAXアドレス帳に相手先を登録します。
PC-FAXアドレス帳の操作については、P.70 を参照してください。

④ PC-FAX 設定

PC-FAXを送信するとき、ファクスのヘッダや送信者名に挿入される個人情報を登録、編集します。
個人情報の登録については、P.64 を参照してください。

デバイス設定

リモートセットアップを使って本機の設定を確認できます。



補足

●デバイス設定は、MFC-7420/MFC-7820Nのみ対応しています。

①リモートセットアップ

パソコン上で本機に関する機能設定ができます。

リモートセットアップについては、P.56 を参照してください。

②電話帳

パソコン上で本機の電話帳に関する操作ができます。

詳しくは P.61 を参照してください。

1章

プリンタとして使う

Macintosh®でできること

お使いいただいているMac OS®のバージョンによって本機で使用できる機能が異なります。

	Mac OS® 9.1～9.2	Mac OS® X10.2.4以降
プリンタ	○	○
スキャナ	○	○
Presto!® PageManager®	○	○
PC-FAXソフトウェア	○	○
リモートセットアップ	×	○
ControlCenter2.0	×	○

当社ホームページ（http://solutions.brother.co.jp）で最新のドライバ対応状況についてご確認ください。

プリンタとして使用する前に

ドライバをインストールする

本機をプリンタとして使用するには、付属の CD-ROM の中にあるプリンタドライバをインストールする必要があります。CD-ROMの中には、Apple社製Macintosh®のUSBポート搭載機で、Mac OS® 9.1～9.2、Mac OS® X 10.2.4以降に対応のプリンタドライバが用意されています。これらのドライバは、Mac OS®に簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定等ができます。
Macintosh®との接続やドライバのインストール方法については、かんたん設置ガイド「STEP2　パソコンに接続する」を参照してください。

プリンタとしての特長

本機は、高品質のレーザープリンタとしての特長を備えており、ファクスの送受信中やスキャン中でも Macintosh® からのデータを印刷することができます。
以下に、プリンタとしての特長を説明します。

● ハイスピード印刷

1分間に最高20枚の印刷ができます。（印刷する内容によって異なります。）

● 2400 × 600dpi 出力（DCP-7010/MFC-7420/MFC-7820N のみ）

普通紙に2400×600dpiの解像度で印刷します。

● USB(Universal Serial Bus) に対応

Full-Speed USB 2.0に対応します。

● 多彩な記録紙対応

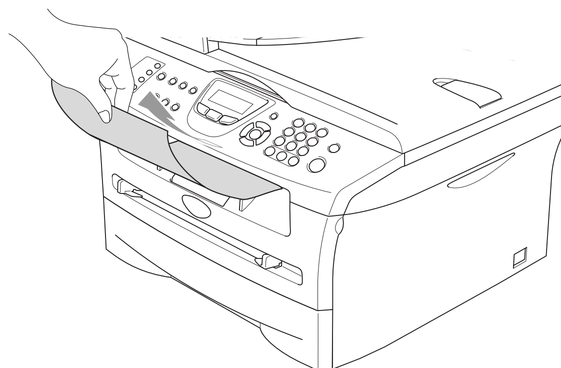
本機は普通紙やOHPフィルムなどに対応します。

● ネットワークプリント（MFC-7820N のみ）

ネットワーク環境では、ネットワークプリンタとして使用できます。詳しくは、ネットワーク設定ガイド P.55 を参照してください。

補足

- この章では、MFC-7820Nの画面を例に説明しています。
- 解像度などの設定については P.98 を参照してください。
- 記録紙についての詳細は、ユーザーズガイド「記録紙について」を参照してください。
- 印刷された記録紙は前面の排紙トレイに出てきます。



- 本機が Macintosh® からのデータを印刷中でもコピー操作はできますが、コピーを開始するのは Macintosh® の印刷終了後です。また、Macintosh® から印刷中にファクスを受信すると、Macintosh® の印刷終了後にファクス受信の記録が行われます。ファクス送信は、印刷中でも継続されます。

注意

■ご使用のソフトウェアの種類やMacintosh®の環境によっては、本機で印刷できない場合もあります。
■用紙を再度挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばさないと紙づまりが発生することがあります。
■非常に薄い用紙や非常に厚い用紙の使用はお勧めしません。

印刷する

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［用紙設定］または［ページ設定］を選択する**

2 **用紙サイズや向きなどの印刷設定を行い、[OK] をクリックする**

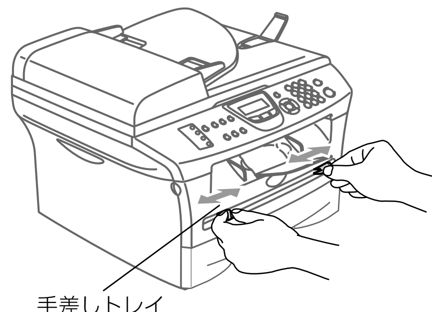
3 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択する**

4 **ダイアログボックスにて［プリント］をクリックすると、印刷を開始する**

手差しトレイを使用して印刷する

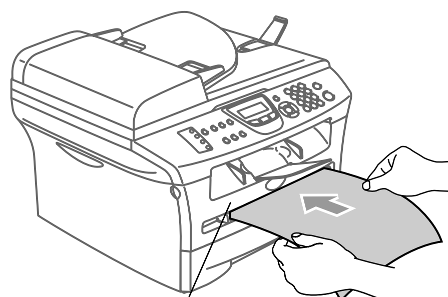
手差しトレイは、記録紙トレイの上にあります。用紙は一度に一枚ずつ給紙します。記録紙を記録紙トレイから取り出す必要はありません。

1 **記録紙ガイドを記録紙の幅に合わせる**



2 **印刷したい面を上にして記録紙を手差しトレイへセットする**

カチッと音がして用紙の先端が少し引きこまれるまで保持します。



手差しトレイには 1 枚ずつしかセットできません。

3 **アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [用紙設定] または [ページ設定] を選択する**

4 **用紙サイズや向きなどの印刷設定を行い、[OK] をクリックする**

5 **アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [プリント] を選択する**

6 **ダイアログボックスにて [プリント] をクリックすると、印刷を開始する**

液晶ディスプレイがオレンジ色に点灯して印刷を開始します。
印刷した記録紙を本機が排出したら、手順 2 にしたがって次の記録紙を挿入します。
印刷は枚数分繰り返してください。

官製はがきに印刷する（DCP-7010、MFC-7420、MFC-7820Nのみ）

注意

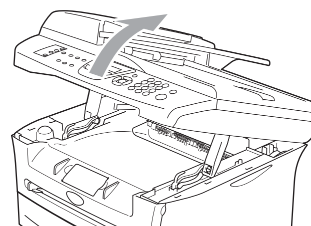
■FAX-2810をご使用の場合、はがきを印刷すると大きく反ってしまう（カール）ため、はがきのご使用はできません。

官製はがきを印刷するときに、印刷された官製はがきが排紙トレイから滑り落ちたり、印刷された官製はがきの反りが気になったりする場合は、はがき印刷サポートを取り付けてから印刷してください。

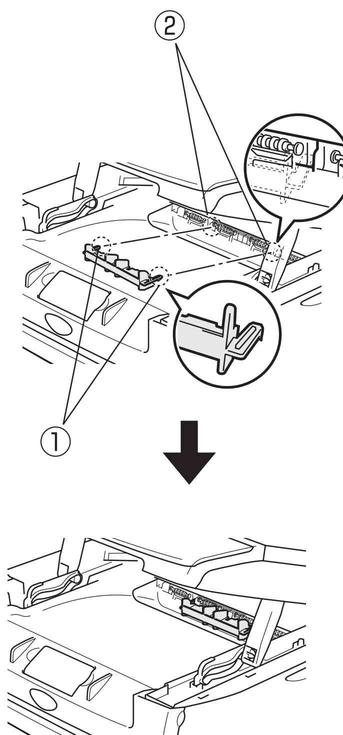
はがき印刷サポートの取付方法

下図のように、①のツメを②に引っ掛けるようにして取り付けてください。
「はがき印刷サポート」は、本体カバーを持ち上げた状態でご使用ください。

1 本体カバーを持ち上げる



2 右の図のように、①のツメを②に引っ掛けるようにして取り付ける

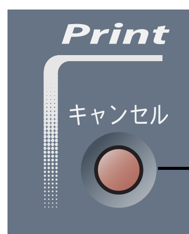


注意

■Ａ4普通紙などを印刷するときは、はがき印刷サポートを取り外してください。また、印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをおすすめします。

操作パネルを使用して印刷をキャンセルする

本機内のメモリーに蓄積されている印刷用データの消去および印刷中のジョブをキャンセルします。



本機のメモリーに残るデータおよび印刷中のデータをクリアします。



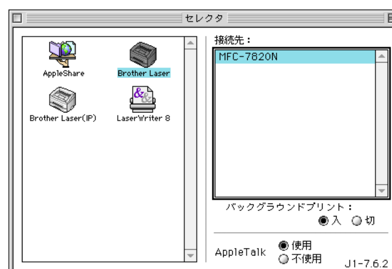
キャンセル  **を押す**

メモリー内のデータが消去されます。

Windows®編
Macintosh®編
本書の使い方・目次
プリンタ
スキャナ
リモートセットアップ
PC-FAXを使用する
その他の便利な使い方（ControlCenter2.0）
付録

プリンタドライバの設定をする（Mac OS® 9.1～9.2）

1 アップルメニューより [セレクタ] を選択する



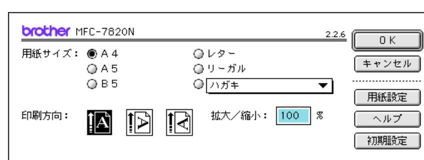
2 Brother Laser アイコンをクリックする（アイコンの色が強調表示されます）
セレクタの右の欄にあるご使用のプリンタ名をクリックしてからセレクタを閉じる

3 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [用紙設定] を選択する

以下の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 印刷方向
- 拡大/縮小

設定が終わったら、[OK] をクリックする



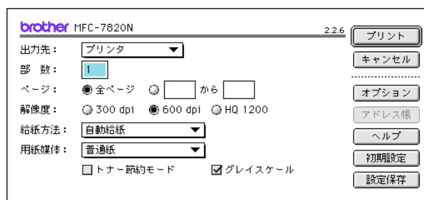
注意

■「ハガキ」は DCP-7010、MFC-7420、MFC-7820N のみ対応しています。FAX-2810 をご使用の場合、はがきを印刷すると大きく反ってしまう（カール）ため、はがきのご使用はできません。

4 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [プリント] を選択する

以下の項目が設定できます。

- 部数　• 用紙媒体
- ページ　• トナー節約モード
- 解像度　• グレイスケール
- 給紙方法
- [オプション]をクリックすると、レイアウト指定と両面印刷指定ができます。

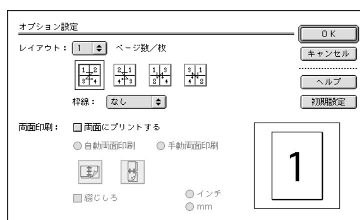


5 [オプション] をクリックする

以下の項目が設定できます。

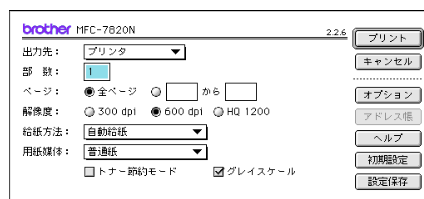
- レイアウト（1 枚への印刷ページ、印刷順、枠線の有無）

設定が終わったら、[OK] をクリックする



6 [プリント] をクリックする

印刷が開始されます。



プリンタドライバの設定をする（Mac OS® X 10.2.4以降）

1

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択する

［フォーマット］がご使用のモデルになっていることを確認する

以下の項目が設定できます。
- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大/縮小



設定が終わったら、[OK] をクリックする

注意

■「ハガキ」は DCP-7010、MFC-7420、MFC-7820N のみ対応しています。FAX-2810 をご使用の場合、はがきを印刷すると大きく反ってしまう（カール）ため、はがきのご使用はできません。

2

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択する

［プリンタ］がご使用のモデルになっていることを確認する

以下の項目が設定できます。



①印刷部数と印刷ページ
- 部数
- ページ



②レイアウト
- ページ数／枚
- レイアウト方向
- 枠線



③出力オプション
- ファイルとして保存



④用紙処理
- ページの順序を逆にする
- プリント



⑤給紙
- 給紙方法



⑥印刷設定
- 印字品質
- 用紙媒体
- トナー節約モード



⑦一覧





［プリント］をクリックする

印刷が開始されます。



2章

スキャナとして使う

注意

■FAX-2810をお使いの場合は、この機能は使用できません。

スキャナとして使う前に:Macintosh®

ドライバをインストールする必要があります

本機をスキャナとして使用する場合は、付属のCD-ROM に収録されているドライバをインストールする必要があります。
また、スキャナを便利に使いこなすためにPresto!® PageManager®の使用をおすすめします。
Presto!® PageManager® を使用すると、スキャンした文書や画像を管理したり、加工することができます。

補足

- ドライバやソフトウェアのインストール方法については、かんたん設置ガイド「STEP2　パソコンに接続する」を参照してください。
- 「Presto!® PageManager®」に関する詳細は、ソフトウェアに付属の電子マニュアルを参照してください。なお、テクニカルサポートに関する情報は以下のとおりです。

  ニューソフトジャパン株式会社　東京都港区新橋6-21-3
  ニューソフトカスタマーサポートセンター
  Tel：03-5472-7008 、Fax：03-5472-7009
  受付時間：10：00 ～12：00 、13：00 ～17：00
  （土曜、日曜、祝祭日を除く）
  電子メール：support@newsoft.co.jp
  ホームページ：http://www.newsoft.co.jp/
- TWAIN とは、スキャナなどの画像入力デバイス用の関数（API）や手続きの集合体です。多くのスキャナやグラフィックソフトウェアがTWAINに対応しています。

スキャナとして使う

スキャンボタンを利用する

インストールしたソフトの中で、以下の機能は操作パネル上の Scan または Scan を押してスキャンモードにして使用します。

- スキャンEメール
- スキャンイメージ
- スキャンOCR
- スキャンファイル

Scan または Scan を使用するには、あらかじめ本機をインターフェースケーブルでMacintosh®に接続しておく必要があります。

注意

■本機をネットワークにつないでお使いの場合は、まずスキャンキーへの登録を行ってください。詳しくは P.112 を参照してください。

■Mac OS® 9.1 ～ 9.2 をお使いの場合は、この機能は使用できません。アプリケーションからスキャンしてください。詳しくは P.108 を参照してください。

スキャンEメール

スキャンした白黒またはカラー原稿を、添付ファイルとしてEメールに取り込むことができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

Scan を押す

（DCP-7010 の場合）

Scan を押す

スキャン：▲▼デ゛ センタク

3 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

▲▼を押して「スキャン　E－メール」を選択する

（DCP-7010 の場合）

+▲ -▼を押して「スキャン　E－メール」を選択する

▲▼デ゛センタク/セットボ゛タン
スキャン　E－メール ▲▼

4

（MFC-7420/MFC-7820N の場合）

 **を押す**

（DCP-7010 の場合）

 **を押す**

PC セツゾ゛ク チュウ

ネットワーク接続の場合は続いて次の手順5～6を行います。

5

 **を押してスキャンしたデータを送信するコンピュータ名を選択する**

6

 **を押す**

PC セツゾ゛ク チュウ

補足

- スキャンされた原稿が添付ファイルとして保存されます。ControlCenter2.0で設定されているメールソフトが起動し、メッセージが表示されるので宛先のメールアドレスを入力します。
- （Scan）を使ってスキャンするときの設定は、ControlCenter2.0から変更できます。詳しくは P.131 を参照してください。
- ファイルはビットマップ（＊.BMP）、JPEG（＊.JPG）、TIFF（＊.TIF）、PNG（＊.PNG）、PDF（＊.PDF）のいずれかの形式で保存できます。

スキャンイメージ

カラー写真のスキャン画像を、グラフィックアプリケーションに取り込んで表示したり修正することができます。

1 **ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする**

2 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

 **を押す**

（DCP-7010 の場合）

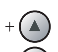
 **を押す**

スキャン：▲▼デ゛　センタク

3 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

 **を押して「スキャン　イメージ」を選択する**

（DCP-7010 の場合）

 **を押して「スキャン　イメージ」を選択する**



▲▼デ゛センタク/セットボ゛タン
スキャン　イメージ

4 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

 **を押す**

（DCP-7010 の場合）

 **を押す**

PC　セツゾ゛ク　チュウ

ネットワーク接続の場合は続いて次の手順5～6を行います。

5  **を押してスキャンしたデータを送信するコンピュータ名を選択する**

6  **を押す**

PC　セツゾ゛ク　チュウ

補足

●ControlCenter2.0 で設定されているアプリケーションが起動し、画像データが表示されます。詳しくは P.131 を参照してください。

スキャンOCR

原稿が文字テキストであれば、Presto!® PageManager® を使って自動的に編集可能なテキストファイルに変換することができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

 を押す

（DCP-7010 の場合）

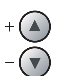
 を押す

スキャン：▲▼デ゛ センタク

3 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

 を押して「スキャン　OCR」を選択する

（DCP-7010 の場合）

 を押して「スキャン　OCR」を選択する

▲▼デ゛ センタク/セットボ゛タン
スキャン OCR

4 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

 を押す

（DCP-7010 の場合）

 を押す

PC セツゾ゛ク チュウ

ネットワーク接続の場合は続いて次の手順5～6を行います。

5  を押してスキャンしたデータを送信するコンピュータ名を選択する

6  を押す

PC セツゾ゛ク チュウ

補足

● Presto!® PageManager®が起動され、画像データにOCR（光学的手法による文字認識）の処理を実行します。認識処理後、テキストデータに変換された文書を編集・修正することができます。

スキャンファイル

白黒またはカラー原稿をスキャンして Macintosh® の指定先フォルダに保存することができます。保存の際のファイル形式および保存先フォルダの設定は、ControlCenter2.0で行います。詳しくは、P.131 を参照してください。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

 を押す

（DCP-7010 の場合）

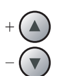
 を押す

スキャン：▲▼デ゛ センタク

3 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

 を押して「スキャン　ファイル」を選択する

（DCP-7010 の場合）

 を押して「スキャン　ファイル」を選択する

▲▼デ゛ センタク/セットボ゛ タン
スキャン　ファイル

4 （MFC-7420/MFC-7820N の場合）

 を押す

（DCP-7010 の場合）

 を押す

PC セツゾ゛ク チュウ

ネットワーク接続の場合は続いて次の手順5～6を行います。

5  を押してスキャンしたデータを送信するコンピュータ名を選択する

6  を押す

PC セツゾ゛ク チュウ

補足

●ファイルはビットマップ(＊.BMP)、JPEG(＊.JPG)、TIFF(＊.TIF)、PNG(＊.PNG)、PDF（＊.PDF）のいずれかの形式で保存できます。

アプリケーションから直接スキャンする

Macintosh® からスキャンする場合は、TWAIN ドライバを使用し、TWAIN 対応のアプリケーション（Presto!® PageManager®、Adobe Photoshop®など）から実行します。本機とMacintosh®がUSBケーブルで接続されていることを確認してください。

1 **Macintosh® を起動してアプリケーションソフトを起動する**

2 **ADF（自動原稿送り装置）か原稿台ガラスに原稿をセットする**

3 **Brother TWAIN のスキャナウィンドウを表示させる**

お使いのアプリケーションソフトウェアによってメニューの名称などは異なります。

- Presto!® PageManager®の場合
  ［ファイル］メニューから［取り込む］の順に選択する

4 **必要に応じてスキャナウィンドウ内の項目を設定する**

5 **［スタート］ボタンをクリックする**

スキャンが終了するとアプリケーション上にイメージが表示されます。

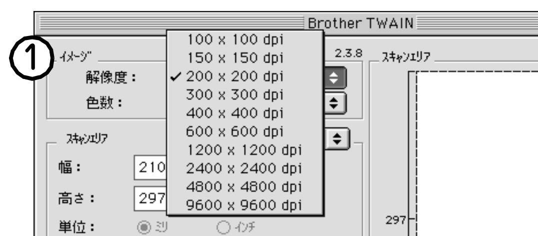
TWAINダイアログボックスの設定項目

TWAINダイアログボックスでは、以下の項目が設定できます。なお、以下の説明ではMacOS® 9.1の場合の画面で記載しています。

● イメージ

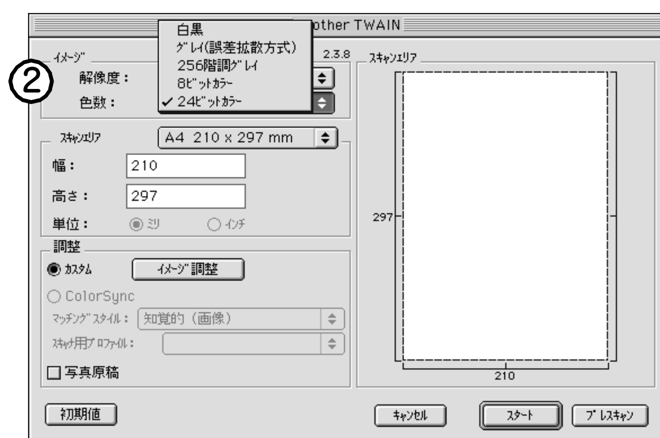
①解像度

スキャンの解像度は、解像度ポップアップメニューから選択します。より高い解像度を選択すると時間はかかりますが、精密なイメージを取り込むことができます。
モデルによって解像度は異なります。



②色数

取り込む色数を設定します。



白黒

線画およびテキストのとき。

グレイ（誤差拡散方式）

写真を含む原稿で比較的階調がはっきりしている原稿のとき。

256 階調グレイ

写真を含む原稿で微妙な表現を要求されるとき。

8 ビットカラー

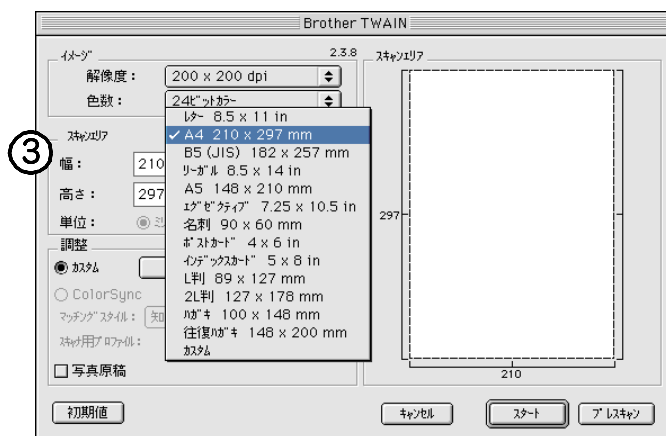
256色のカラーで取り込みます。ビジネス文書等に最適です。

24 ビットカラー

1677万色のカラーで取り込みます。「8ビットカラー」の約3倍の容量です。

③スキャンエリア

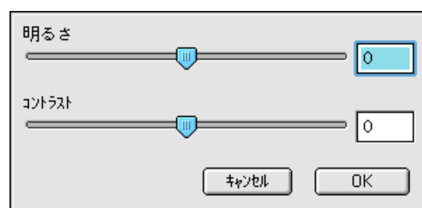
読み込む範囲を設定します。ポップアップメニューから選択することができます。また、任意の寸法を入力したり任意の範囲を指定することもできます。



● 調整

イメージ調整

[カスタム]を選び[イメージ調整]ボタンをクリックして、「明るさ」「コントラスト」を調整します。
濃い原稿のときは明るめに、うすい原稿のときはコントラストを強くします。



ネットワークスキャン機能を使う

ネットワークスキャン機能とは

本機でスキャンしたデータを、ネットワーク上のMacintosh®へ送ったり保存できる機能です。

注意

■本機能は、MFC-7820Nのみ対応しています。
■あらかじめ本機のTCP/IPの設定が必要です。詳しくは、 ネットワーク設定ガイド P.25 を参照してください。
すでにネットワークプリンタとして機能している場合は、TCP/IP が正しく設定されているので、設定する必要はありません。
■Mac OS® 9.1 ～ 9.2 をお使いの場合は、この機能は使用できません。

ネットワークスキャンを使用する前に

ネットワークスキャン機能を使う場合は、スキャンしたデータを保存するMacintosh®をあらかじめ選ぶ必要があります。IPアドレスを変更したり、保存先のMacintosh®を変える場合には、以下の手順で操作してください。

1 **［Macintosh HD］－［ライブラリ］－［Printers］－［Brother］－［Utilities］－［DeviceSelector］の［DeviceSelector］をダブルクリックする**

「Device Selector」画面が開きます。
Device Selector は ControlCenter2.0 からも起動できます。

2 **［ネットワーク］を選択する**



3 **項目を設定する**

• IPアドレスを変更する場合は、新しいIPアドレスを入力します。
• 本機の名称を変更する場合は、「ノード名」に新しい名称を入力します。
• 使用できる機器の一覧を検索してから設定する場合は、［検索］をクリックして該当する製品名を探すこともできます。

4 **［OK］をクリックする**

補足

- 本機のスキャンボタンを使用してスキャンしたい場合は、「パソコンをブラザー製品のスキャンキーへ登録」をオンにして、表示名にお使いのMacintosh®の名前を入力します。
- スキャンした画像データをMacintosh®に保存するとき、パスワードを入力しないと保存できないように設定できます。「パスワードによりパソコンへのアクセス制限を有効にする」をオンにして、4 桁の数字をパスワードとして登録します。



Macintosh®編

3章

リモートセットアップ

注意

■DCP-7010をお使いの場合は、この機能は使用できません。

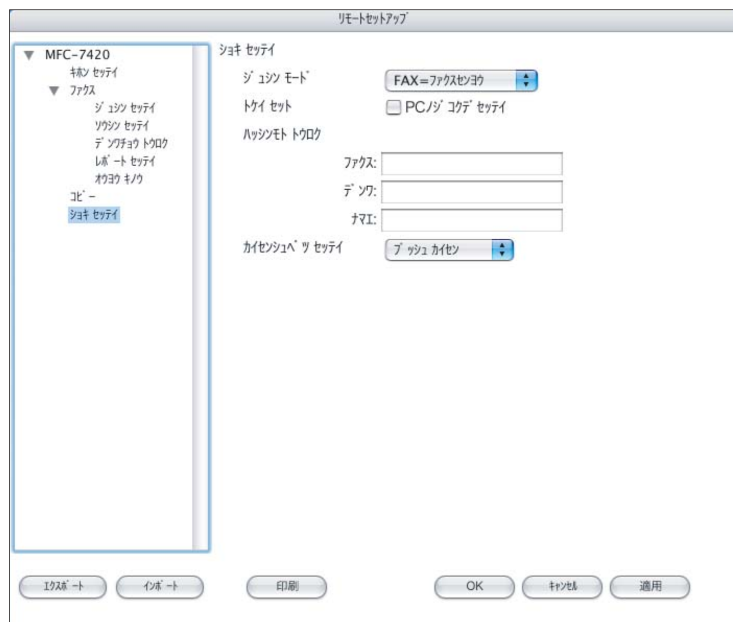
■Mac OS® 9.1 ～ 9.2 をお使いの場合は、この機能は使用できません。

リモートセットアップについて

通常、本機に対する機能設定は操作パネル上のナビゲーションキーとダイヤルボタンで行いますが、リモートセットアップを使用すると、本機に対する機能設定をMacintosh®で簡単に行うことができます。

リモートセットアップを起動する

リモートセットアップを起動するには、〔Macintosh HD〕－〔ライブラリ〕－〔Printers〕－〔Brother〕－〔Utilities〕から〔Remote Setup〕アイコンをクリックします。



リモートセットアップを起動すると、画面の左側に、機能の分類が表示されます。この分類は、機能一覧のメインメニューに対応しています。詳しくは、ユーザーズガイド「機能一覧」を参照してください。
機能の分類をクリックすると、画面の右側に設定可能な項目が表示されますので、必要に応じて、データを入力したりプルダウンメニューから選択することができます。
起動した直後は、本機に設定されている内容が自動的にMacintosh®にダウンロードされ、画面上に表示されます。

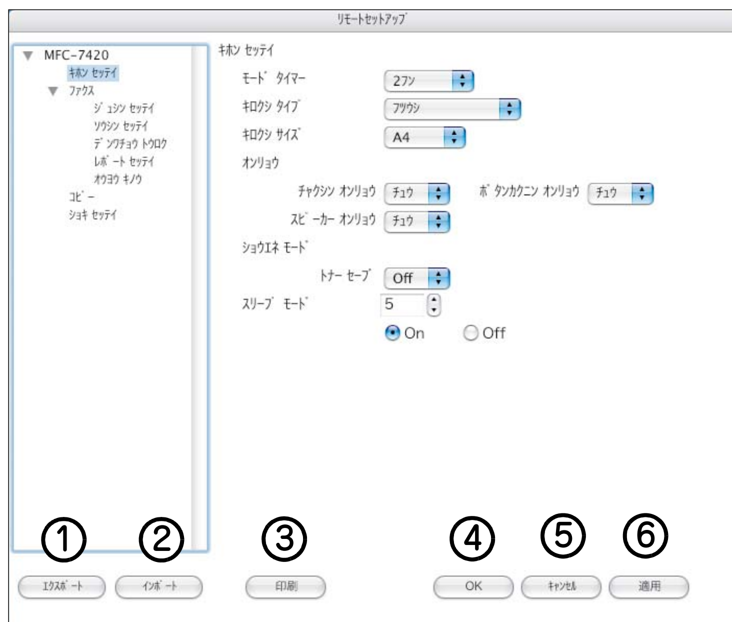
補足

- この章では、MFC-7420の画面を例に説明しています。
- 本機に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。
- リモートセットアップを使用するには、お使いのMacintosh®にBrotherドライバ＆ソフトウェアをインストールする必要があります。インストールのしかたについては、かんたん設置ガイド「STEP2　パソコンに接続する」を参照してください。
- リモートセットアップで設定した内容は、次に変更するまで有効です。
- ネットワークプリンタとして使用されている場合、接続方法によって、リモートセットアップを使用できないときがあります。
- ウィルスバスターなどのセキュリティ保護機能を持つソフトウェアが起動している場合、リモートセットアップ機能が使用できないことがあります。リアルタイム検索機能を「OFF」にするかセキュリティ保護機能を一時的に停止すると使用できるようになることがあります。操作のしかたはお使いのセキュリティ保護ソフトウェアの説明書をご覧ください。

リモートセットアップ設定内容：Macintosh® (Mac OS® X 10.2.4以降)

ボタンの説明

リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。



① エクスポート

現在の設定内容をファイルに保存します。

② インポート

ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③ 印刷

「設定内容リスト」が印刷できます。（◇ユーザーズガイド「レポート・リストの印刷」と同じリストが印刷できます）ただし、本機に送信されるまで印刷できないため、
[適用]をクリックして新しいデータを送信してから、[印刷]をクリックしてください。

④ OK

設定した内容を本機に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、[OK]をクリックします。

⑤ キャンセル

設定した内容を本機に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥ 適用

設定した内容を本機に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

設定できる項目

リモートセットアップで設定できる項目の一覧を以下に示します。

分類	中分類	項目	設定の可否
ショキ　セッテイ	ジュシン　モード	－	○
	トケイ　セット	－	○
	ハッシンモト　トウロク	ファクス/デンワ/ナマエ	○
	カイセンシュベツ　セッテイ	－	○
	トクベツカイセン　タイオウ	－	×
	ナンバー　ディスプレイ	－	×
	ヒョウジ　ゲンゴ	－	×
キホン　セッテイ	モード　タイマー	－	○
	キロクシ　タイプ	－	○
	キロクシ　サイズ	－	○
	オンリョウ	チャクシン　オンリョウ ボタンカクニン　オンリョウ スピーカー　オンリョウ	○ ○ ○
	ショウエネ　モード	トナー　セーブ スリープ　モード	○ ○
	ガメンノ　コントラスト	－	×
	セッテイロック	－	×

分類	中分類	項目	設定の可否
ファクス	ジュシン　セッテイ	ヨビダシ　カイスウ	○
		サイヨビダシ　カイスウ	○
		シンセツ　ジュシン	○
		リモート　ジュシン	○
		ジドウ　シュクショウ	○
		インサツ　ノウド	○
		ポーリング　ジュシン	×
	ソウシン　セッテイ	ゲンコウ　ノウド	×
		ファクス　ガシツ	○
		タイマー　ソウシン	×
		トリマトメ　ソウシン	○
		リアルタイム　ソウシン	○
		ポーリング　ソウシン	×
		ソウフショ	○
		ソウフショ　コメント	○
		カイガイソウシン　モード	×
	デンワチョウ　トウロク	デンワチョウ/ワンタッチ	○
		デンワチョウ/タンシュク	○
		デンワチョウ/グループ	○
	レポート　セッテイ	ソウシン　レポート	○
		ツウシン　カンリ　カンカク	○
	オウヨウ　キノウ	テンソウ/メモリージュシン	○
		アンショウバンゴウ	○
		ファクス　シュツリョク	×
	ツウシン　マチ　カクニン	–	×
	アンシン　ツウシン　モード	–	×
コピー	コピー　ガシツ	–	○
	コントラスト	–	○
レポート　インサツ	ソウシン　レポート	–	×
	キノウアンナイ	–	×
	デンワチョウ　リスト	–	×
	ツウシン　カンリ　レポート	–	×
	セッテイナイヨウ　リスト	–	×
	LANセッテイナイヨウリスト（※）	–	×
	チャクシンリレキ　リスト	–	×
	ゴチュウモン　シート	–	×

※：MFC-7820Nのみ対応

分類	中分類	項目	設定の可否
LAN（※）	TCP／IP　セッテイ	IP　シュトク　ホウホウ	○
		IP　アドレス	○
		サブネット　マスク	○
		ゲートウエイ	○
		ノード　メイ	○
		WINS　セッテイ	○
		WINS　サーバ	○
		DNS　サーバ	○
		APIPA	○
	ソノタセッテイ	イーサネット	○
	LANセッテイ　リセット	－	×
セイヒン　ジョウホウ	シリアルNo.	－	×
	インサツマイスウ　ヒョウジ	－	×
	ドラム　ジュミョウ	－	×

※：LANの設定は、MFC-7820Nのみの機能です。

補足

●各項目の内容と選択項目については、ユーザーズガイド「機能一覧」を参照してください。

Macintosh®編

4章

PC-FAX

注意

■DCP-7010をお使いの場合は、この機能は使用できません。

PC-FAXを使用する

PC-FAXを利用すると、Macintosh®上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信することができます。あらかじめ、PC-FAXのアドレス帳に相手先を登録しておくことで、アドレス帳を呼び出して、ファクスの宛先として設定できます。

補足

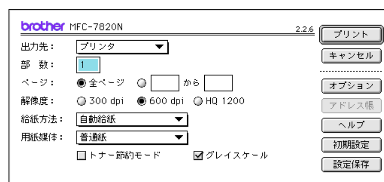
- ●Mac OS® Xへの対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
  http://solutions.brother.co.jp
- ●PC-FAXは、モノクロのみ対応しています。

Mac OS® 9.1～9.2環境上のアプリケーションからファクスを送る

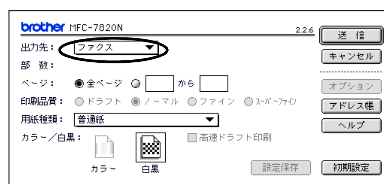
1 **Macintosh® のアプリケーションでファイルを作成する**

2 **[ファイル] メニューから [プリント] を選択する**

プリントダイアログが表示されます。

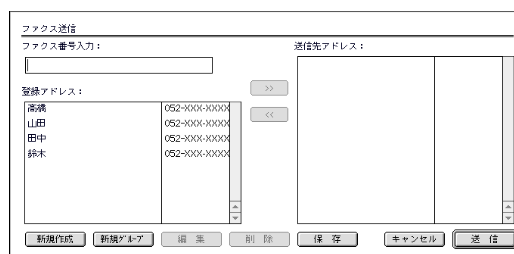


3 **[出力先] から [ファクス] を選択する**



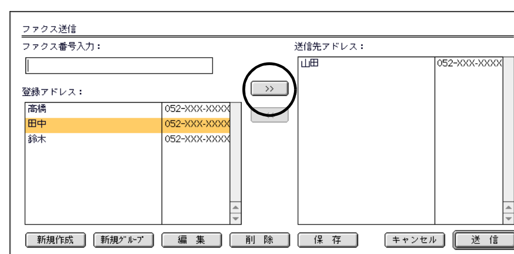
4 **[送信] をクリックする**

[ファクス送信] ダイアログが表示されます。左のボックスには保存されているファクス番号リスト、右のボックスには送信先のファクス番号がそれぞれ表示されます。



5 **ファクス番号入力ボックスにファクス番号を入力する**
または、ファクス番号リストボックスから名前またはファクス番号を選択して [>>] をクリックする

ファクスの受信者ボックスに宛先が表示されます。



6 **[送信] をクリックする**

ファクス送信が開始されます。

補足

- 手順5で、［Shift］キーと［Ctrl］キーを使用すると、複数の宛先を一度に指定できます。
- 手順4の画面で、［新規作成］をクリックすると、新しい宛先をアドレス帳に追加することができます。また、［新規グループ］をクリックすると新しいグループを登録できます。詳しくは、P.124 を参照してください。
- 原稿の特定のページのみを選択して送信する場合には、［保存］をクリックして［プリント］ダイアログに戻ります。

Mac OS® X 10.2.4以降の環境上のアプリケーションからファクスを送る

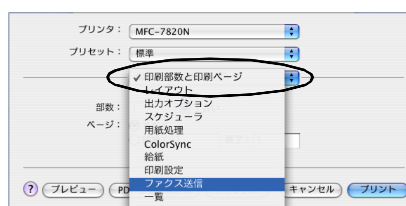
1 Macintosh® のアプリケーションでファイルを作成する

2 [ファイル] メニューから [プリント] を選択する

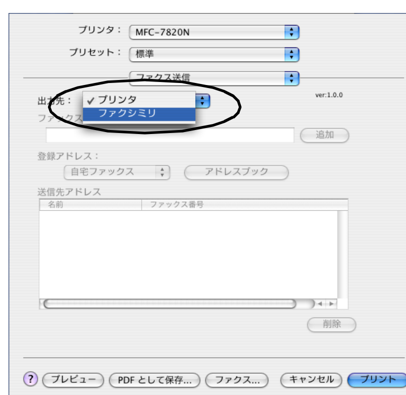
プリントダイアログが表示されます。



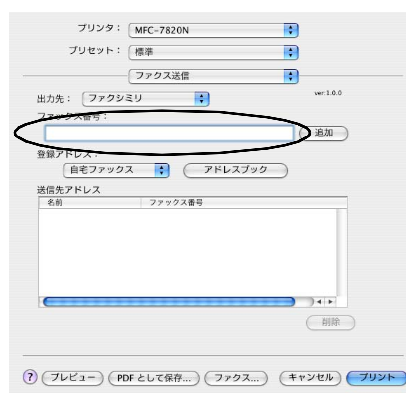
3 プルダウンメニューから [ファクス送信] を選択する



4 [出力先] プルダウンメニューから [ファクシミリ] を選択する



5 ファクス番号入力ボックスにファクス番号を入力する



6 [プリント] をクリックする

ファクス送信が開始されます。

PC-FAXアドレス帳を利用する

PC-FAXアドレス帳に相手先を登録する（Mac OS® 9.1～9.2）

1 **［ファクス］ダイアログの［アドレス帳］をクリックする**

［アドレス帳］ダイアログボックスが表示されます。

2 **［新規作成］をクリックする**

右のダイアログボックスが表示されます。

3 **名前とファクス番号を入力する**

- メモ欄には１５文字以内のコメントを入力できます。

4 **[OK] をクリックする**

［アドレス帳］ダイアログボックスに戻ります。

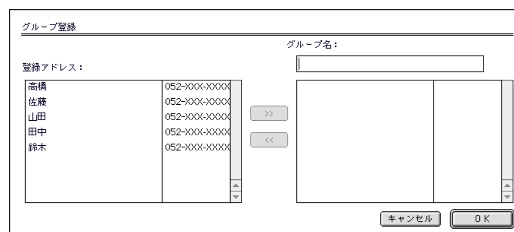
補足

●ファクスの宛先を指定している途中でも新しい宛先やグループを登録できます。

グループダイヤルに相手先を登録する（Mac OS® 9.1～9.2）

1 **［新規グループ］をクリックする**

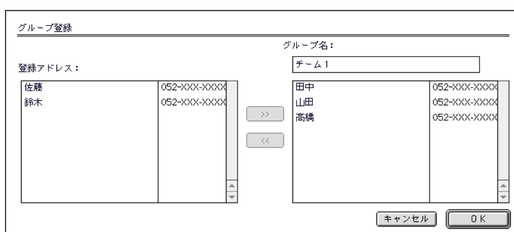
［グループ登録］ダイアログボックスが表示されます。



2 **グループ名欄にグループ名を入力する**

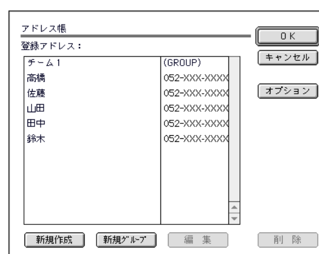
3 **ファクス番号リストで目的の名前を指定し［>>］をクリックする**

指定した名前はグループ名欄の下に表示されます。



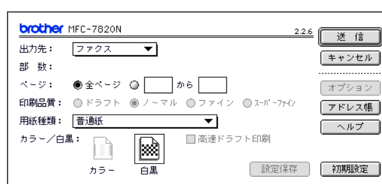
4 **[OK] をクリックする**

［アドレス帳］ダイアログボックスが表示されます。



5 **[OK] をクリックする**

［ファクス］ダイアログボックスが再び表示されます。



6 **ファクスを送信する準備ができたら［送信］をクリックする**

補足

●ファクスの送信手順については P.120 を参照してください。

アドレスブックから送信先を設定する（Mac OS® X 10.2.4以降）

アドレスブックからvCardをドラッグすることで送信先を設定することができます。

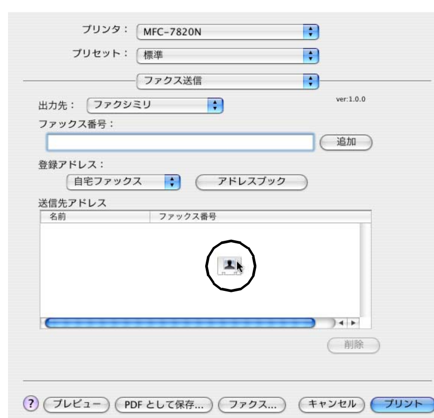
1 ［アドレスブック］をクリックする

アドレスブックが起動します。

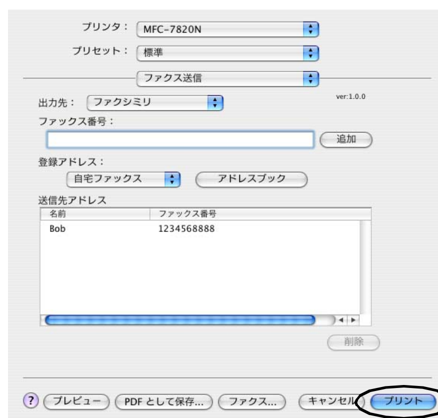


2 アドレスブックから vCard を［送信先アドレス］までドラッグする

［送信先アドレス］に番号が表示されます。



3 ファクス送信先の設定が完了したら、［プリント］をクリックする



注意

■vCardは自宅ファクス番号または勤務先ファクス番号が登録されたものを使用してください。

■登録アドレスプルダウンリストから自宅ファクスまたは勤務先ファクスを選択することで vCard 内のどのカテゴリのファクス番号を使うかが決定されます。vCard内に登録されているファクス番号がひとつのみの場合、選択されたカテゴリ（自宅または勤務先）に関係なく、そのファクス番号が送信先として設定されます。

5章

その他の便利な使い方（ControlCenter2.0）

注意

■FAX-2810をお使いの場合は、この機能は使用できません。

■Mac OS® 9.1～9.2をお使いの場合は、この機能は使用できません。

ControlCenter2.0とは

本機を設置したときにインストールされるソフトウェアのひとつで、本機が持つスキャナ、PC-FAXなどの機能の入り口の役割を持っています。

ControlCenter2.0の基本操作

ControlCenter2.0では、本機で利用できるさまざまな機能をボタンをクリックするだけで呼び出せます。
ControlCenter2.0の画面が表示されたら、以下の手順で機能を選択します。



①モデル名を選択する

ネットワーク接続などで複数の機器が接続されているときは、操作するモデル名を選択します。

②機能タブをクリックする

スキャン、PC-FAXなど機能の種類を選択します。
お使いのモデルによって表示されるタブの数は変わります。

③使用する機能のボタンをクリックする

機能タブを選んで表示されるボタンから使用したい項目を選択します。設定されたソフトウェアや設定画面が起動し、機能が実行されます。
お使いのモデルによって表示されるボタンの数は変わります。

補足

- この章では、MFC-7820Nの画面を例に説明しています。
- ［設定］をクリックして表示されるメニューを使用すると、タブの表示内容に関係なく各項目の設定画面を表示できます。

使用できる機能

ControlCenter2.0画面の左側には、機能の種類別にタブが表示されます。それぞれのタブでできることは以下のとおりです。



①スキャン

使用する目的に応じて原稿をスキャンします。画像データとして保存したり、テキストデータを抜き出したり、E メールにデータを添付することができます。P.130 を参照してください。

②カスタム

よく使用する設定やソフトウェアを登録して、クリックするだけでスキャンできます。よく使う設定を4 つまで登録できます。P.132 を参照してください。

③コピー /PC-FAX（MFC-7420/MFC-7820N のみ）

原稿をコピーします。コピー時の設定を4つまで登録できます。P.134 を参照してください。

また、スキャンしたデータを本機を使用してファクス送信できます。ファクスを受信して、内容を確認することもできます。P.134 を参照してください。

④デバイス設定（MFC-7420/MFC-7820N のみ）

リモートセットアップを使って本機の設定を確認できます。P.136 を参照してください。

補足

●［設定］をクリックして表示されるメニューを使用すると、タブの表示内容に関係なく各項目の設定画面を表示できます。

ControlCenter2.0を起動する

1 [MacintoshHD] - [ライブラリ] - [Printers] - [Brother] - [Utilities] - [ControlCenter] から [ControlCenter] アイコンをクリックする

ControlCenter2.0 のウィンドウが開き、タスクトレイに が表示されます。

起動時の動作を設定する

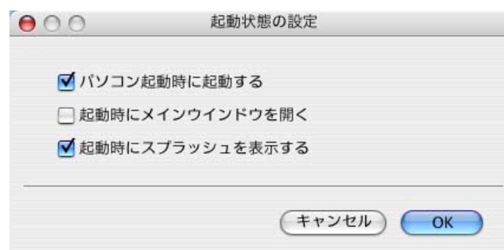
Macintosh®を起動したとき、ControlCenter2.0 も同時に起動させることができます。

1 メニューバーの をクリックして、[起動状態の設定] を選択する

「起動状態の設定」ダイアログボックスが表示されます。

2 起動時の動作を選択する

- パソコン起動時に起動する：
  ControlCenter2.0 が起動し、メニューバーで待機します。
- 起動時にメインウィンドウを開く：
  ControlCenter2.0 が起動し、ウィンドウを開きます。
- 起動時にスプラッシュを表示する：
  起動時にスプラッシュ画面を表示します。



3 [OK] をクリックする

Windows®編
Macintosh®編
本書の使い方・目次
プリンタ
スキャナ
リモートセットアップ
PC-FAXを使用する
その他の便利な使い方(ControlCenter2.0)
付録

スキャン

使用する目的に応じて、データをスキャンします。本機のスキャンボタンの動作も設定できます。



①イメージ

原稿をスキャンして、任意のアプリケーションで開きます。

② OCR

文字の入った原稿をスキャンして、Macintosh®で編集できる文字データ（テキストデータ）に変換します。

③ E メール

スキャンした原稿を添付ファイルにして、メールの送信画面を起動します。

④ファイル

原稿をスキャンして、すぐにMacintosh®の指定したフォルダに保存します。
「Eメール」、「ファイル」の場合、ファイル形式を選択することができます。
ファイル形式ー保存したいファイル形式をファイル形式のプルダウンメニューから選択することができます。

- Windows® ビットマップ（*.BMP）
- JPEG（*.JPG）
- TIFFー非圧縮（*.TIF）
- TIFFー圧縮（*.TIF）
- TIFFマルチページージー非圧縮（*.TIF）
- TIFFマルチページージー圧縮（*.TIF）
- ポータブルネットワークグラフィックPNG（*.PNG）
- PDF（*.PDF）

スキャンの設定を変更する

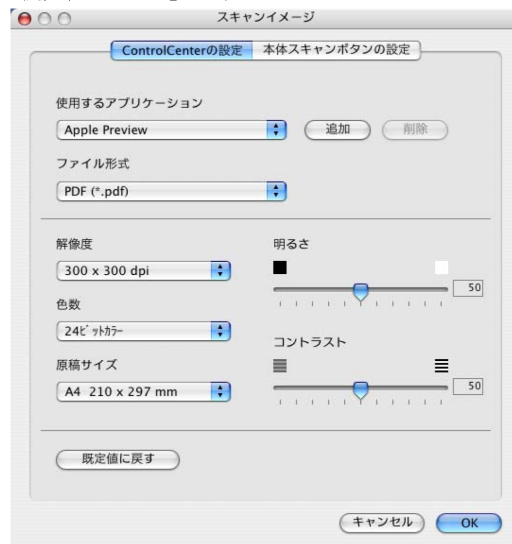
起動するアプリケーションやスキャン時の設定は、以下の手順で変更できます。

1 ［Ctrl ］キーを押しながらボタンをクリックする

2 ［ControlCenter の設定］タブをクリックし、内容を設定する

［本体スキャンボタンの設定］タブをクリックすると、本機のスキャンボタンからスキャンする動作を設定できます。

例）「イメージ」の場合



カスタム

よく使用する設定やソフトウェアを登録して、クリックするだけでスキャンできます。よく使う設定を4 つまで登録できます。



よく使う設定を登録する

1 **［Ctrl］キーを押しながらボタンをクリックする**

「カスタム」ダイアログボックスが表示されます。



2 **「カスタムの名前」に名前を入力する**

3 **スキャンの種類を選択する**

スキャンの種類は「イメージ」「OCR」「E メール」「ファイル」から選びます。

4 **「設定」タブで他の項目を必要に応じて設定する**

5 **［OK］をクリックする**

設定した内容で登録されます。

スキャンを実行する



原稿をセットして設定したボタンをクリックする

設定に従ってスキャンが実行されます。

コピー /PC-FAX

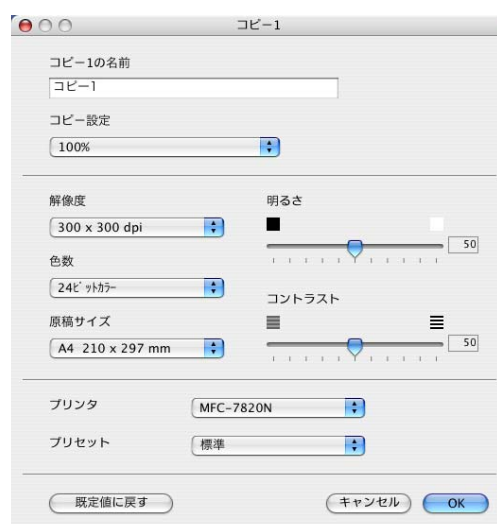
原稿をコピーしたり、Macintosh®からファクスをします。コピーとファクス送信の設定を４つまで登録できます。



コピーの設定を登録する

1 **［Ctrl］キーを押しながらボタンをクリックする**

「コピー」ダイアログボックスが表示されます。



2 **「コピーの名前」に名前を入力する**

3 **「コピー設定」を選択する**

「コピー設定」は、「用紙サイズに合わせる」または「100%」から選びます。

4 **他の項目を必要に応じて設定する**

5 **［OK］をクリックする**

設定した内容で登録されます。

コピーを実行する



原稿をセットして設定したボタンをクリックする

設定に従ってコピーが実行されます。

PCファクスを送信する



原稿をセットして、［Ctrl］キーを押しながらボタンをクリックする

「コピー」ダイアログボックスが表示されます。



「プリンタ」でお使いのモデル名を選択する

PC-FAX 送信の操作については、P.122 の手順 3 以降をご覧ください。



デバイス設定

リモートセットアップを使って本機の設定を確認できます。



補足

●デバイス設定は、MFC-7420/MFC-7820Nのみ対応しています。

①リモートセットアップ

Macintosh®上で本機に関する機能設定ができます。

リモートセットアップについては、P.114 を参照してください。

②電話帳

Macintosh®上で本機の電話帳に関する操作ができます。

付　録

エラーメッセージが表示されたとき

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、ユーザーズガイド「エラーメッセージ」を参照してください。
ユーザーズガイドに記載の処置を行ってもエラーが解決しないときは、お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-143-410へ連絡してください。

故障かな？と思ったときは

故障かな？と思ったときは、ユーザーズガイド「故障かな？と思ったら」を参照してください。
ユーザーズガイドに記載の処置を行っても問題が解決しないときは、お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-143-410へ連絡してください。

使用環境

パソコン環境〔Windows®〕

本機とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。また当社ホームページ（http://solutions.brother.co.jp）で最新のドライバ対応状況についてご確認ください。

OS/CPU/メモリー

- Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional、Windows NT® 4.0 (SP6以降)
  Pentium® IIプロセッサ300MHz（Pentium® 互換CPU含む）以上/64MB（推奨128MB）以上
- Windows® XP
  Pentium® IIプロセッサ300MHz（Pentium® 互換CPU含む）以上/128MB（推奨256MB）以上

ディスク容量

300MB以上の空き容量

CD-ROMドライブ

2倍速以上必須

インターフェース

Full-Speed USB 2.0
パラレル
ネットワーク（10Base-T）/（100Base-TX）

- OS対応表
  お使いいただいているパソコンのOSによって本機で使用できる機能が異なります。

	Windows® 98/98SE/Me/2000/XP	Windows® NT® 4.0（SP6以降）
プリンタ	○	○
スキャナ	○	○
Presto!® PageManager®	○	×
PC-FAXソフトウェア	○	○
リモートセットアップ	○	○
ControlCenter2.0	○	○

補足

●USBケーブル、パラレルケーブル、ネットワークケーブルは市販のものをお使いください。

●USBケーブル、パラレルケーブルは長さが2.0m以下のものをお使いください。

●Hi-Speed USB 2.0対応のパソコンでもご使用いただけますが、12Mbit/secのFull-Speedモードでの接続になります。

●USB接続は、次のパソコンに対応しています。

- Windows® 98/98SE/Me/2000/XPのプレインストールモデル
- 以下のアップグレードモデル
  Windows® 98/98SE→Windows® Me/2000/XP
  Windows® Me→Windows® 2000/XP
  Windows® 2000→Windows® XP

●Windows® 2000 Professional/XP、Windows NT® 4.0 を使用してる場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログインする必要があります。

パソコン環境〔Macintosh®〕

本機とMacintosh®を接続してお使いいただくには、以下の環境が必要になります。
当社ホームページ（http://solutions.brother.co.jp）で最新のドライバ対応状況についてご確認ください。

OS/メモリー

Mac OS® 9.1～9.2/32MB（推奨64MB）以上
Mac OS® X 10.2.4以降/128MB（推奨160MB）以上

CPU

Power PC G3/G4/G5

ディスク容量

280MBの空き容量

CD-ROMドライブ

2倍速以上必須

インターフェース

USB
ネットワーク

- OS対応表
  お使いいただいているMac OS®のバージョンによって本機で使用できる機能が異なります。

	Mac OS® 9.1～9.2	Mac OS® X 10.2.4以降
プリンタ	○	○
スキャナ※	○	○
Presto!® PageManager®	○	○
PC-FAXソフトウェア	○	○
リモートセットアップ	×	○
ControlCenter2.0	×	○

※Mac OS® 9.1～9.2はネットワークスキャナには対応していません。

補足

●USBケーブル、ネットワークケーブルは市販のものをお使いください。
●USBケーブルは長さが2.0m以下のものをお使いください。
●メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。
●Mac OS® X 10.2をお使いの場合は、Mac OS® X 10.2.4以降へのアップグレードが必要となります。

索　引

ふ

め

ゆ

り

れ